

図書館年報

《令和4年度》



市原市立中央図書館

令和4年度 図書館の1年間は



総貸出冊数

1,270,940 冊

年間の入館者数（中央図書館のみ）

456,167 人

市民1人当たりの貸出冊数（貸出冊数÷人口）

4.7 冊

登録率（登録者数÷人口×100）

55.7 %

蔵書冊数

1,145,179 冊

蔵書回転率（貸出冊数÷蔵書冊数）

1.1 回

市民1人当たりの蔵書冊数（蔵書冊数÷人口）

4.2 冊

市民1人当たりの資料購入費（資料購入費÷人口）

115 円

年間のレファレンス件数（中央図書館のみ）

8,775 件

市民1人当たりのサービス効果

6,171 円

※1 蔵書冊数及び貸出冊数は、雑誌・紙芝居・視聴覚資料を含む。

※2 中央図書館と図書館システムで結ばれた15施設を合計した数値です。

※3 人口については、269,643人（令和5年4月1日現在）で算出しております。

※4 登録者数については、150,202人（令和5年3月31日現在）で算出しております。

※5 市民1人当たりのサービス効果については、（貸出冊数×資料平均単価－図書館費）÷人口（円）で算出しております。（視聴覚資料を除く）

図 書 館 年 報 目 次

I. 図書館の概要

1. 市勢概要	2
2. 中央図書館運営の方針	4
3. 市原市立中央図書館の沿革	5
4. 施設の概要	9
5. 図書館ネットワーク（システム・物流）	9
(1) 電算システム	10
(2) 配本システム	13
6. 図書館協議会	14
7. 図書館職員構成等	15
8. 令和5年度当初予算	16

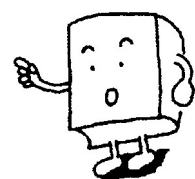
II. 図書館の事業

1. 資料の収集	19
(1) 図書	19
(2) 雑誌	20
(3) 新聞	21
(4) マイクロフィルム	21
(5) 視聴覚資料	21
(6) 紙芝居	21
(7) バリアフリー図書	21
(8) 視聴覚ライブラリー及び視聴覚ブース	22
2. 図書館サービス	23
(1) 資料提供	23
① 貸出	23
② 予約・リクエスト	24
③ 団体貸出	25
④ 相互協力	25
⑤ 複写サービス	25
(2) レファレンス・サービス	26
(3) 障がい者サービス	26
(4) データベース等の提供	26
(5) 児童サービス	27
(6) 講座・集会事業	27
(7) 利用状況	31
(8) 夜間・祝日開館の利用状況	31
3. 蔵書点検	32
4. 広報	32
(1) 刊行物	32
(2) 展示	32
5. 視察等来館者	34
6. 館外活動事業	34

参考資料（請求記号別蔵書比、図書館蔵書統計、逐次刊行物（雑誌等）、市原市立中央図書館設置条例、市原市立中央図書館管理運営規則、視聴覚ライブラリーの利用に関する規則）.. 35

I

図 書 館 の 概 要



1. 市勢概要

(1) 位置

市原市は、首都東京から約50km圏内で、東経140° 7' 7"、北緯35° 29' 42" に位置している。北は千葉市、東に茂原市、長柄町、長南町、南に大多喜町、君津市、西に木更津市、袖ヶ浦市の5市3町と隣接している。市域面積は約368km²くさびがたでほぼ楔型をなしており、その範囲は、東京湾から房総丘陵にかけて、東西約22km、南北約36kmにも及び、首都圏では有数の広域都市である。

首 都 圏 の 略 図



(2) 沿 革

市原市の沿革は、古代にまでさかのぼることができる。温暖な気候とともに、静かな入江と頂髪うなかみとよばれる丘陵をもつこの地域が、古代から居住に適していたことは、市内に数多く分布する遺跡が物語っている。

大化の改新後、^{かすさ}房総は、^{しもうさ}上総、^{あわ}下総、安房の3国に分割されたが、その上総国の中心地となっていたのが現在の市原市である。当時市内には、行政の中心である^{こくが}国衙が置かれ、また奈良時代に入ると市内物社に文化の中心である国分寺が建立された。

中世に入ると、源頼朝による鎌倉幕府の開府に伴って、三浦半島と房総を結ぶ交通路が、より重要性を増し、市原市もその拠点として栄えた。しかし、それ以後江戸時代までは、武士階級の争いにまき込まれて混乱した時代が続いた。

また、江戸時代に入っても、江戸幕府のお膝元という地理的条件からしばしば転封が行われ、180余の村々の多くは旗本知行地として所領されていた。

近代に入ると、明治4年の廃藩置県によって、鶴牧、鶴舞、菊間の各藩はそれぞれ県となり、更に3県が廃されて木更津県の一部となった。そして、明治6年には、千葉県に市原郡として組み込まれた。市原郡は、明治22年の町村制実施時に、ほぼ現在の大字に当たる172町村を合併して、21町村（町は八幡町のみ）が設置された。

この21町村の時代は、その後65年間続いたが、昭和20年代後半以降、全国的な市町村合併

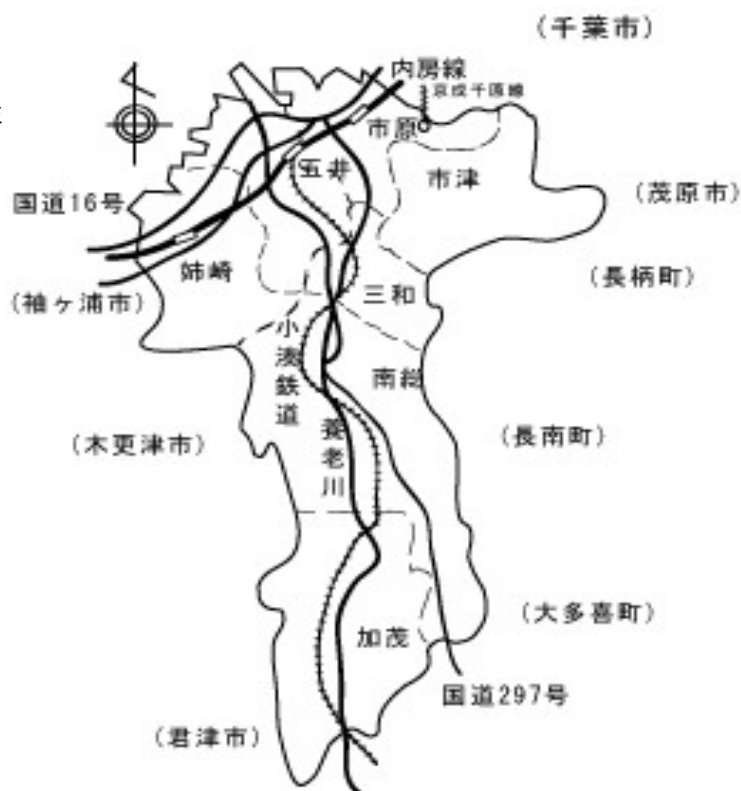
促進気運の中で、市原郡でも大規模な合併が行われ、昭和36年には、市原町、五井町、姉崎町、市津町、三和町、南総町、加茂村の6町1村となった。昭和26年に策定された「千葉県総合開発計画書」以降、千葉市から木更津市を結ぶ海岸地帯に一大工業地帯が建設され、1万余戸の埋立地に、1,000社以上の企業が進出しました。

人口の増加に伴う道路、教育施設の整備など数多くの事業を遂行するため、広域的な行政が必要となり、昭和38年5月現在の市北部に位置する市原町、五井町、姉崎町、市津町、三和町の5町の合併により市原市が誕生し、その後、南部の南総町、加茂村との合併（昭和42年10月）により現在の広域都市を形成しました。

市制施行後の本市は、石油化学工業をはじめとする大手企業が埋立造成地に多数進出し、京葉臨海工業地帯の中核都市として発展を遂げました。

現在、市臨海部にはわが国最大の工業エリアが形成されており、令和2年工業統計調査（経済産業省）による製造品出荷額等は、全国第3位（千葉県内第1位）に位置するなど、本市はわが国を代表する工業都市となっています。

市原市地域区分図



(3) 人口

年次	面積 (km ²)	世帯数	人口			人口密度 (km ² 当り)	備考
			総数	男	女		
S. 38. 5	184.88	14,382	72,788	36,426	36,414	393.7	市制施行
S. 42.10	362.66	31,341	125,475	64,345	61,130	346.0	南総町 加茂村 } 合併
R. 3. 4	368.17	128,800	273,427	141,010	132,417	742.7	
R. 4. 4	368.16	129,203	271,159	139,573	131,586	736.5	
R. 5. 4	368.16	130,313	269,643	138,984	130,659	732.4	

2. 中央図書館運営の方針

(1) 目 標

市民の生涯学習と文化の発展に寄与するため、公民館図書室等と連携して図書館サービスの一層の推進を図る。

(2) 重点施策

図書館サービスの質の向上を目指して、次の項目に重点を置いて事業を展開する。

① 図書館資料の整備

図書、逐次刊行物、視聴覚資料等の図書館資料を整備し、内容の充実を図る。

② 夜間・祝日開館の実施

夜間開館については週2回・午後7時まで実施し、祝日開館は元旦及び祝日が月曜日の場合を除くすべての祝日等を午後5時まで開館する。

(ただし、月曜日と祝日が重なった場合は、月曜日を休館とし、翌火曜日を開館する。)

③ 児童・青少年サービスの充実

子どもが本に親しめる環境を整備し、読書活動を支援するための事業の充実を図る。

④ 学校との連携

職場体験・見学等の受入れ、調べ学習や学校図書館の選書・運営の支援を行うとともに、学校との協力体制の維持・向上等に努め、読書活動の充実を図る。

⑤ 団体貸出の推進

学校や子ども会、地域文庫などに対する団体貸出を推進し、登録団体の拡大を図る。

⑥ 障害者サービスの充実

録音図書の整備に努めるとともに、きめ細かなサービスの提供に努める。

⑦ 視聴覚ライブラリーの整備

視聴覚機器及び教材を市民及び学校・社会教育団体等へ提供することにより、学校教育及び生涯学習を支援する。

⑧ 集会事業等の実施

市民の教養・知識を高めることを目的に講座等を実施するとともに、図書館の利用促進を図る。

⑨ 情報発信事業の推進

インターネット等を活用したサービスをさらに充実させ、各家庭や学校や関係機関等へ図書館情報を発信する事業を推進する。

3. 市原市立中央図書館の沿革

昭和62年	4月	市原市図書館基本構想調査委託実施
63年	2月	市原市図書館基本構想調査報告書受理
	4月	教育委員会社会教育部に中央図書館準備室設置 職員体制 3名 図書館サービス基本計画策定のための調査研究着手
平成元年	1月	「市原市第二次5ヶ年計画（平成元年度～平成5年度）」策定 （図書館の建設が盛り込まれた。）
2年	1月	図書館サービス基本計画策定
	3月	中央図書館建築本体・設備工事着工
	4月	中央図書館準備室に庶務係及び開館準備係設置（職員体制11名） 中央図書館資料整備 中央図書館視聴覚備品整備 図書館電算システム導入準備 公民館図書室図書の蔵書点検整備 公民館図書室図書のマーク整備
3年	3月	市原市立中央図書館設置条例公布
	4月	中央図書館準備室に図書館サービス指導担当が置かれ、係が庶務係、整理係及び奉仕係になる（職員体制20名） 中央図書館資料整備 公民館図書室図書のマーク整備 中央図書館竣工
	5月	中央図書館準備室の事務所を市原市五井8182番地の2、市原市立中央図書館内に移転 15日市原市立中央図書館落成式
	7月	市原市立中央図書館管理運営規則公布 図書館電算システム整備
	11月	市原市立中央図書館、市原市立公民館図書室及び市原市立三和コミュニティセンター図書室における図書室等のサービスの実施についての協議書取り交わし 27日市原市立中央図書館発足・開館
4年	6月	利用者端末機1台増設（計4台）
5年	12月	12日市原市市民会館小ホールにて、市制施行30周年を記念して「図書館フェスティバル」を開催
6年	7月	12日入館者50万人突破

7年	6月	8日電算システムバージョンアップ
8年	3月	19日入館者100万人突破
9年	4月	開館時間延長（試行）の実施（毎週水曜日のみ午後7時まで）
10年	1月	障害者サービスとして「対面朗読」を開始
	3月	12日新電算システム稼働
	4月	1日市原市立菊間コミュニティセンター図書室が図書館電算システムの電算オンライン化施設に加わる
	10月	障害者サービスとして「録音図書」の貸出を開始
12年	1月	リサイクルフェア開始
13年	5月	開館時間延長の本実施（毎週水曜日・金曜日は午後7時まで） 祝日開館（試行）の一部実施
	11月	開館10周年記念事業として、特別資料展や記念講演等を開催
	4月	15日市原市立ちはら台コミュニティセンター図書室が図書館電算システムの電算オンライン化施設に加わる。
	9月	図書館新電算システム選定（見積合わせ）
15年	3月	12日図書館新電算システム稼働。ホームページ開設
	4月	25日インターネットによる資料検索・予約等のサービス開始
16年	4月	祝日開館（試行）の拡大（元旦及び祝日が月曜日の場合を除くすべての祝日等を開館）
	8月	団体配本開始
	10月	ブックスタート事業開始
17年	4月	祝日開館の本実施（元旦及び祝日が月曜日の場合を除くすべての祝日等を開館）
	5月	図書貸出冊数5冊から10冊へ拡大
18年	11月	開館15周年記念事業として、特別資料展を開催
19年	秋	子ども読書感想画コンテスト事業開始
	11月	平成19年度千葉県教育功労者 社会教育の部 団体部門の表彰を受ける
20年	6月	電算システム選定（企画提案方式：プロポーザル）
	10月	22日電算システム更新。市原市立千種コミュニティセンター図書サービスコーナー開設
	11月	子ども読書活動推進フォーラム開始
21年	2月	1日専用電話による自動音声応答サービスを開始
	5月	19日市原市立戸田コミュニティセンター図書サービスコーナー開設
22年	6月	1日各施設への配本を週3回から週5回に増便
	8月	1日市原市立鶴舞公民館図書サービスコーナー開設
23年	4月	子ども読書活動優秀実践図書館表彰を受ける
	5月	市民アンケート実施
	7月	23日五井駅前東土地区画整理に伴う関連区域として、「更級5丁目1番地51」に町名地番変更
	8月	DAISY図書再生機、音声読書機、拡大読書器の導入

	1 1 月	開館 2 0 周年記念事業として特別資料展等を開催
2 4 年	4 月	読書ボランティア人材バンクの運用開始
2 5 年		市原市市制施行 5 0 周年記念事業開催
	6 月	夜間開館時の中央カウンターにて、視聴覚資料の貸出(予約資料のみ)、返却受付開始
2 6 年	2 月	電算システム更新、図書館ホームページリニューアル 読書推進サービス(「マイ本棚」、「新着資料お知らせサービス」)開始
	1 0 月	市内読書施設において、視聴覚資料の返却、予約した視聴覚資料の受取を開始 図書館資料の返却を怠り、返却を要求してもこれに応じない一部の利用者に対して、当該図書館資料が返却されるまでの間、貸出・予約・延長等のサービス制限を開始。
	1 0 月	フロアワーク事業開始
2 7 年		利用者駐車場区画線修繕工事
	5 月	雑誌スポンサー制度募集開始
	7 月	ふるさと市原に輝く人物コーナーを設置
	1 1 月	市民アンケート実施
2 8 年	6 月	ビジネス支援コーナーの設置
	1 1 月	開館 2 5 周年記念展示等を実施 常設リサイクルコーナーの設置
2 9 年	3 月	遠山あき市原市特別市民栄誉賞受賞記念展示架の受入
	4 月	窓口一部業務委託の導入(職員体制 1 7 名) 夜間開館時のレファレンスカウンター業務を開始 遠山あき市原市特別市民栄誉賞受賞記念展示架 除幕式
	8 月	「広報いちほら」毎月 1 5 日号に「ようこそ図書館へ」 コーナー掲載開始
	1 0 月	誘導ブロック敷設工事
	1 1 月	市内小・中学校の教職員向けに新着図書情報の配信開始
3 0 年	8 月	館内の飲食についてルール変更(密閉できる容器でのみ可)
	9 月	中央図書館天井耐震化等工事(建築)
～ 3 1 年	3 月	// (電気設備) 第 1 フロア L E D 化
3 1 年	1 月	市内高等学校の生徒及び教職員向けに新着図書情報の配信開始
	3 月	29 日市原市情報発信コーナーの設置
	4 月	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス利用開始
令和元年	1 0 月	1 2、1 3 日台風 1 9 号に伴う臨時休館
2 年	1 月	23 日～2 月 3 日 電算システム更新 機器の入れ替え及び OPAC(利用者検索機)リニューアル 専用電話による自動音声応答サービス廃止に伴う電話による資料の貸出期間延長サービス開始
	2 月	T R C マーク N D C 1 0 版採用 Wi-Fi(公衆無線 LAN)サービス開始

	3月	5日～4月8日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部臨時休館（予約資料の貸出、資料の返却、貸出の延長、パスワードの発行及び予約の受付に限りサービスを実施）
2年	4月		自動販売機設置（蓋付きの飲料のみ） 市原市立中央図書館公式Twitter（ツイッター）運用開始
	4月	9日～5月22日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全面休館。
	5月	23日より	一部サービス開始（既予約者を対象に貸出開始）
	5月	28日より	開館（入場制限・一部利用制限あり）
	9月		本の消毒器設置、常設リサイクルコーナー再開
	9月	15日より	WebOPAC(利用者検索機)「いちほら図書館サーチ」（市内の蔵書と千葉県立図書館の蔵書を同時検索）利用開始
	9月	25日より	入館制限解除（閲覧席利用制限あり）
	10月	1日より	通常開館。
	10月	2日より	『「もっと前へ」な一冊』開始
3年	1月	9日～1月17日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部臨時休館（予約資料の貸出のみ）
	1月	18日～3月21日まで	全面休館
	3月		中央図書館個別施設計画を策定
	3月		市原市未来を拓く子どもの読書活動推進計画（第四次計画）策定
	3月	22日より	開館（一部利用制限あり）
	9月		常設リサイクルコーナーで、保存年限の切れた雑誌のリサイクルを開始
	9月		図書宅配サービス（有料）の開始
	11月		市原市立中央図書館開館30周年記念事業実施
4年	4月		更級日記千年紀事業がふるさと文化課より移管
4年	8月		更級日記千年紀文学賞 受賞作品決定
4年	10月		市原市図書館電子書籍サービス開始
	11月		第2回更級日記千年紀文学賞授賞式開催
5年	2月		電子書籍サービスとGIGAスクールとの連携開始
	3月		図書利用カードの新規発行申請をオンラインで受付開始

4. 施設の概要

所在地 ㊦290-0050
市原市更級5丁目1番地51
電話番号 0436-23-4946
ファックス番号 0436-24-7777

(1) 規 模

- ① 敷地面積 10,510.00㎡
② 建築面積 2,891.16㎡
③ 延床面積 5,946.00㎡
④ 書 庫 〔(積層書庫3層+1層)(書架棚総延長 6.30 km)〕

	面 積	収蔵可能冊数(約)	備 考
1 階(1層)	564.52㎡	150,000冊	開 架 書 庫
中2階(2層)	577.21㎡	100,000冊	閉 架 書 庫
2 階(3層)	574.60㎡	100,000冊	閉 架 書 庫
3 階(4層)	574.60㎡	200,000冊	閉 架 書 庫
合 計	2,290.93㎡	550,000冊	

- ⑤ 閲覧席数 47席
⑥ 駐車場台数 104台(内3台分は身障者用)

- (2) 建物構造 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造3階建
(3) 着工年月日 平成 2年 3月27日
(4) 竣工年月日 平成 3年 4月25日
(5) 開館年月日 平成 3年11月27日

5. 図書館ネットワーク(システム・物流)

市原市では、中央図書館と下記の公民館やコミュニティセンター図書室等15箇所が電算オンラインで結ばれており、資料の所蔵状態の確認が端末機でわかるようになっている。このため、中央図書館の資料が各公民館等図書室・各サービスコーナー、あるいは、各公民館図書室とコミュニティセンターの図書室の間で一体的に運用され、有効利用が図られている。

この資料の物流を支えているのが配本システムで、週5回、配本車で中央図書館を起点にして各公民館等図書室・各サービスコーナーを巡回し、予約及び返却資料等の配本を行っている他、3ヶ月に1回、小学校等(最大17団体)へ団体図書を配本するために巡回している。

また、市原市立図書館のウェブサイトからインターネットによる図書や視聴覚資料等の資料検索・予約等のサービスを行っている。

図書館ネットワーク公民館・コミュニティセンター一覧

館 名	所 在 地	電 話 番 号
八 幡 公 民 館	☎290-0062 市原市八幡1050-1	0436-41-1984
姉 崎 公 民 館	☎299-0111 市原市姉崎2150-1	0436-61-0124
有 秋 公 民 館	☎299-0125 市原市有秋台西1-3-2	0436-66-0121
市 津 公 民 館	☎290-0154 市原市下野90-1	0436-74-5516
南 総 公 民 館	☎290-0225 市原市牛久520-1	0436-92-0039
鶴 舞 公 民 館	☎290-0512 市原市鶴舞624	0436-88-2002
加 茂 公 民 館	☎290-0557 市原市養老949-1	0436-98-0033
五 井 公 民 館	☎290-0056 市原市五井5472-1	0436-22-2121
辰 巳 公 民 館	☎290-0004 市原市辰巳台西3-14-1	0436-74-8521
国分寺公民館	☎290-0075 市原市南国分寺台1-2-6	0436-24-1600
三和コミュニティ	☎290-0207 市原市海士有木235-1	0436-36-4922
菊間コミュニティ	☎290-0007 市原市菊間1870-4	0436-42-3424
ちはら台コミュニティ	☎290-0158 市原市ちはら台南6-1-3	0436-50-2312
千種コミュニティ	☎299-0109 市原市千種2-1-2	0436-26-1515
戸田コミュニティ	☎290-0221 市原市馬立733	0436-95-6622

(1) 電算システム

① 図書館系システム

ア 導入システム iLiswing21/We V4

イ 設置機器

(ア) 中央図書館 ○ 事務用端末機 30台

〔内 訳〕 事務室 5台
 視聴覚資料室 3台
 児童室 3台
 中央カウンター 5台
 中央カウンター裏作業室 2台
 レファレンスカウンター 2台
 対面朗読室 1台
 電算室 1台
 各階書庫 4台
 会議室 4台

○ プリンター 6台
 ○ レシートプリンター（業務用）17台
 ○ 利用者検索機 11台
 ○ 情報端末 7台
 ○ セルフ貸出機 2台
 ○ 電子媒体資料専用端末 2台

(イ) 電算オンライン化施設

事務用端末機は姉崎・八幡・辰巳の各公民館、ちはら台コミュニティセンターに各3台、その他の公民館等に各2台、千種・戸田コミュニティセンター、鶴舞公民館のサービスコーナーに各1台 計32台

プリンターは各公民館等に1台ずつ（各サービスコーナーは除く） 計12台

レシートプリンターは各ディスプレイ接続端末・利用者検索機に1台ずつ

利用者検索機は各公民館等に各1台ずつ（各サービスコーナーは除く）

八幡・五井・姉崎・辰巳公民館、ちはら台コミュニティセンターは各2台

情報端末は各1台ずつ（各サービスコーナーは除く）

ウ 蔵書MARC（マーク） TRCマークTタイプ

②情報系システム

ア インターネット閲覧端末

(ア) 中央図書館	中央カウンター	2台（内タブレット1台）
	レファレンスカウンター	3台（内タブレット2台）
	児童カウンター	1台
	視聴覚カウンター	1台
	会議室	1台
	事務室	1台

(イ) 電算オンライン化施設

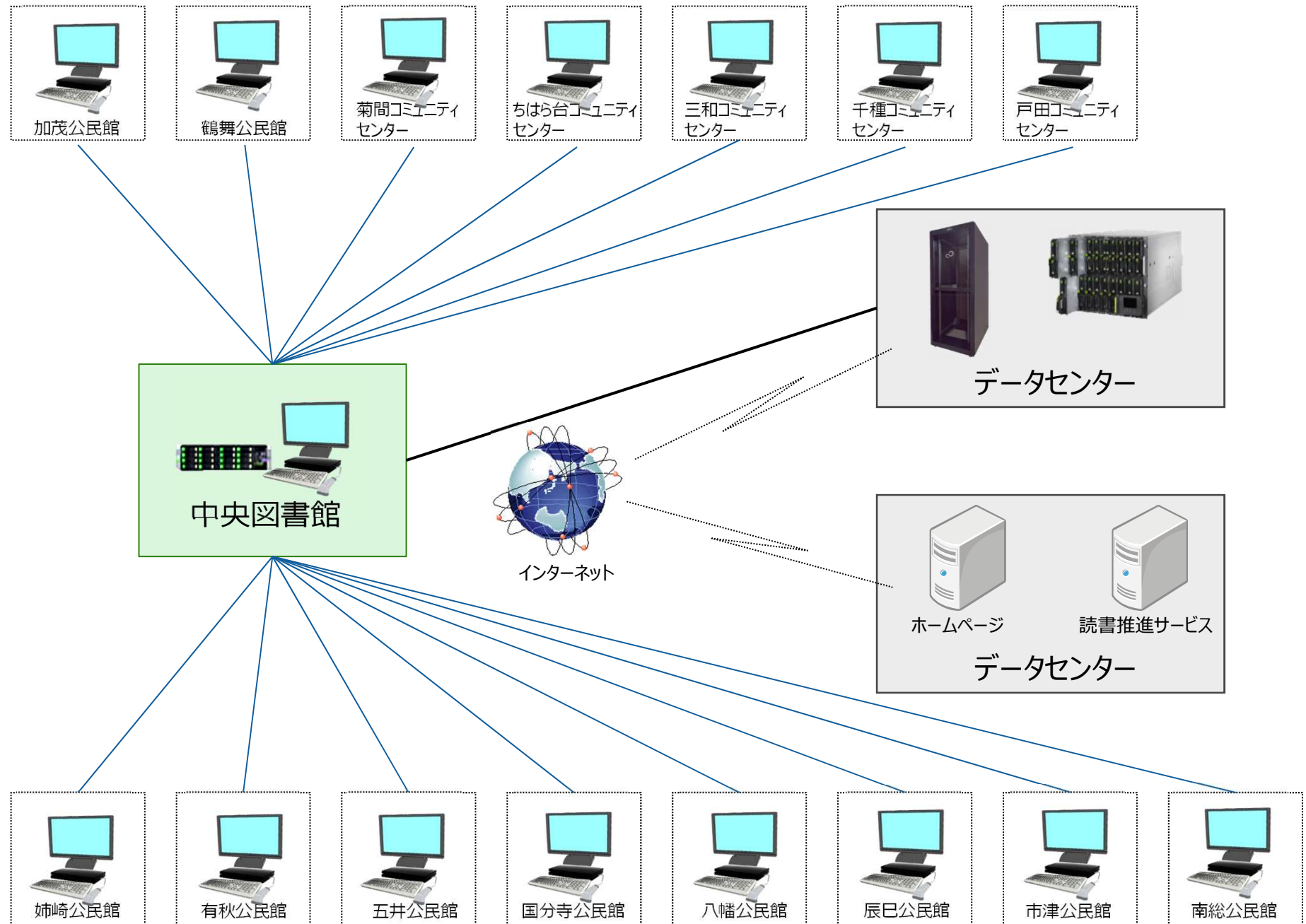
各公民館図書室等（10施設）	各1台
各コミュニティセンター図書室等（4施設）	各1台
（千種コミュニティセンターは除く）	

イ メール用端末 中央図書館 事務室 1台

③その他

障がい者用インターネット情報端末 中央図書館 1台

市原市図書館ネットワーク図



(2) 配本システム

① 巡回ルート

午 前
中央図書館
↓
三和コミュニティセンター
↓
鶴舞公民館
↓
加茂公民館
↓
加茂学園
↓
南総公民館
↓
戸田コミュニティセンター
↓
有秋公民館
↓
姉崎公民館
↓
千種コミュニティセンター
午 後
中央図書館
↓
五井公民館
↓
八幡公民館
↓
辰巳公民館
↓
市津公民館
↓
ちはら台コミュニティセンター
↓
菊間コミュニティセンター
↓
国分寺公民館

週5回配本
火・水・金・土・日
※加茂学園は水曜日のみ



② 配本冊数

令和4年度と令和3年度配本冊数の比較

利用館名	中央	姉崎	有秋	五井	国分寺	千種	八幡	辰巳	菊間	市津	ちはら台	三和	南総	戸田	鶴舞	加茂	合計
4年度	46,241	32,692	15,366	23,079	24,196	6,707	24,668	24,940	7,747	11,723	45,814	5,544	10,209	3,891	932	2,405	286,154
3年度	43,667	30,781	15,675	22,468	23,887	7,579	21,606	23,844	7,391	10,382	45,359	5,524	10,095	3,624	746	2,305	274,933
増 減	2,574	1,911	△ 309	611	309	△ 872	3,062	1,096	356	1,341	455	20	114	267	186	100	11,221
増減比	1.059	1.062	0.980	1.027	1.013	0.885	1.142	1.046	1.048	1.129	1.010	1.004	1.011	1.074	1.249	1.043	1.041

※令和2年10月より、学校連携事業として加茂学園の児童生徒への配本事業を試行しています。*令和4年度実績：加茂学園への配本(貸出)冊数 137冊

6. 図書館協議会

(1) 図書館協議会委員名簿

(令和5年7月1日現在)

氏 名	職 業 等
学校教育関係者	
藤 谷 泰 弘	市原市私立幼稚園協会 会長
榎 本 正 信	市原市小学校長会 学校長
北 森 功	市原市中学校長会 学校長
久 我 高 行	千葉県高等学校長協会市原地区 学校長
社会教育関係者	
中 沢 一 枝	市原市子ども会育成会連絡協議会 事務局
好 野 佐 知 子	いちほら文庫・おはなし会連絡協議会 運営委員
家庭教育関係者	
近 藤 徹	市原市PTA連絡協議会 事務局次長
駒 正 広	千葉県高等学校PTA連合会市原地区 PTA副会長
学識経験者	
高 橋 仁	帝京平成大学図書館 館長
塩 野 谷 夏 基	市原市社会福祉協議会 職員
千 錫 烈	関東学院大学 社会学部現代社会学科教授
畑 島 信 雄	元市原市立中央図書館 館長

(2) 令和4年度 図書館協議会会議

開 催 日	議 題 等
8月5日(金)	(1) 令和3年度事業実施状況及び令和4年度事業予定について

7. 図書館職員構成等

(令和5年4月1日現在)

(1) 職員数

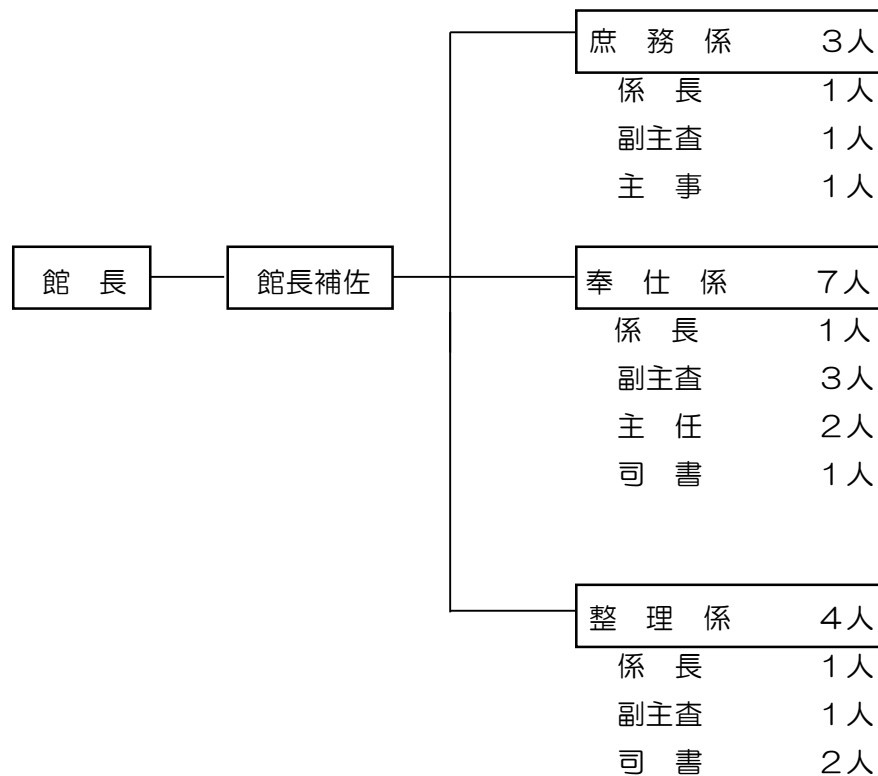
	職員数			専任職員数の内訳			
	専任	兼任	計	司書	事務	その他	計
男	8	—	8	4	4	—	8
女	8	—	8	6	1	1	8
計	16	—	16	10	5	1	16

(2) 職員構成

	館長	館長補佐	係長	副主査	主任	司書	主事	計
男			1	4 (2)	1 (1)	1 (1)	1	8 (4)
女	1	1	2 (2)	1 (1)	1 (1)	2 (2)		8 (6)

※()はうち司書資格所有者

(3) 組織図



8. 令和5年度当初予算

【目、図書館費】

(単位：千円)

節	5年度	4年度	増 減	説 明
1 報 酬	216	216	0	図書館協議会委員報酬
7 報 償 費	400	400	0	講師謝礼
8 旅 費	51	53	△ 2	研修会、会議等
10 需 用 費	29,043	16,606	12,437	
11 消 耗 品 費	7,188	7,124	64	事務用品等（新聞・雑誌類等）
30 食 糧 費	4	3	1	協議会会議、講師等飲食代
40 印 刷 製 本 費	21	20	1	督促はがき印刷代
50 光 熱 水 費	21,830	9,459	12,371	電気、水道、下水道
11 役 務 費	469	496	△ 27	
10 通 信 運 搬 費	469	496	△ 27	電話料、ハガキ郵送料等
12 委 託 料	105,629	107,714	△ 2,085	
10 事 務 委 託 料	86,894	84,637	2,257	図書館運営事業、図書資料装備等
20 施 設 管 理 委 託 料	18,735	17,888	847	図書館管理業務等 ※一部包括委託へ統合
50 調 査 設 計 委 託 料	0	5,189	△ 5,189	空調設備改修工事（実施設計委託） ※一部繰り越し
13 使用料及び賃借料	6,260	8,018	△ 1,758	電子書籍使用料、データベース利用料、印刷機賃借料等
15 原 材 料 費	0	5	△ 5	施設管理用
17 備 品 購 入 費	26,709	29,821	△ 3,112	図書購入費、電子書籍購入等
18 負 担 金 補 助 金 及 び 交 付 金	85	92	△ 7	日本図書館協会負担金等
計	168,862	163,421	5,441	

	一般会計予算 (A) 千円	教育費 (B) 千円	対総予算 (B/A) %	図書館費 (C) 千円	対教育費 (C/B) %
R4	105,230,000	8,599,000	8.2	163,421	1.9
R5	108,250,000	8,854,100	8.2	168,862	1.9

令和5年度当初予算

【目. 社会教育総務費】

(単位：千円)

節	5年度	4年度	増 減	説 明
11 需 用 費	1,006	831	175	
11 消 耗 品 費	831	831	0	視聴覚ライブラリー、ブックスタート配布用絵本購入費等
17 備 品 購 入 費	175	0	175	視聴覚ライブラリー
計	1,006	831	175	

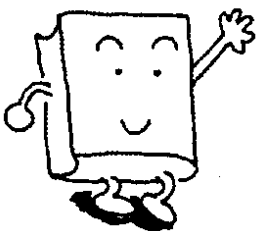
【目. 文化振興費】 ※令和4年度、ふるさと文化課より更級日記千年紀事業が移管

(単位：千円)

節	5年度	4年度	増 減	説 明
7 報 償 費	2,352	2,321	31	
10 報 償 金	1,427	1,400	27	文学賞選考委員謝礼
20 賞 賜 金	925	921	4	文学賞賞金
9 旅 費	55	41	14	文学賞選考委員打合せ等
10 需 用 費	120	110	10	
11 消 耗 品 費	120	110	10	文学賞消耗品
11 役 務 費	919	741	178	
10 通 信 運 搬 費	90	90	0	各種郵送料
30 広 告 料	737	605	132	文芸雑誌等広告掲載
50 筆 耕 翻 訳 料	92	46	46	文学賞賞状筆耕
13 委 託 料	7,841	6,003	1,838	
10 事 務 委 託 料	7,841	6,003	1,838	文学賞選考業務、講演会
14 使用料及び賃借料	811	932	△ 121	
30 機 器 使 用 料	40	161	△ 121	更級日記ウェブサイト運用保守
50 そ の 他 使 用 料	771	771	0	文学賞選考会議等会場使用料
計	12,098	10,148	1,950	

Ⅱ

図書館の事業



1. 資料の収集

「市原市立中央図書館資料収集方針」（平成29年4月1日改正）、「市原市立中央図書館資料選定基準」（同）、「市原市学びのまち 図書館サービス計画」（平成29年3月策定）「市原市未来を拓く子どもの読書活動推進計画」（平成29年3月策定）等に基づき、館内に設置した「図書館資料選定会議」において資料を選定し、収集した。

（１） 図 書

図書の収集は購入と寄贈による。

購入については、中央図書館分9,637冊、公民館分8,626冊、計18,263冊を購入した。寄贈については、中央図書館分514冊、公民館分255冊、計769冊を受け入れた。

◇ 中央図書館

種別 区分	一般 図書	文庫	大活 字本	児童図書		青少年		参考図書	
				児童	絵本	単行本	文庫	一般	児童
購 入	5,859	1,166	59	784	604	426	232	165	4
寄 贈	272	16	0	39	6	7	4	9	4
受入冊数	6,131	1,182	59	823	610	433	236	174	8
所蔵冊数	434,251	66,304	3,494	77,606	48,011	10,805	6,255	20,581	564
種別 区分	郷土 関係 図書	団体			外国語		合 計		
		一般	児童	絵本	一般	児童			
購 入	24	11	139	138	21	5	9,637	他紙芝居 13	
寄 贈	157	0	0	0	0	0	514	他紙芝居 0	
受入冊数	181	11	139	138	21	5	10,151	他紙芝居 13	
所蔵冊数	14,867	17,095	18,381	16,784	2,100	1,357	738,455	他紙芝居 2,481	

公民館図書室については、中央図書館の図書購入費のなかから各公民館図書室に図書選定費を配分し、図書整備を行った。

◇ 公民館図書室

館名 項目	姉 崎 公民館	有 秋 公民館	五 井 公民館	国分寺 公民館	八 幡 公民館	辰 巳 公民館	市 津 公民館
購入冊数	1,394	898	1,123	912	1,024	998	891
館名 項目	南 総 公民館	加 茂 公民館	合 計				
購入冊数	813	573	8,626				

中央図書館では、中央図書館利用者及び公民館・コミュニティセンター図書室からのリクエストにより、
 図書を1,179冊購入した。

◇ 中央図書館でのリクエストによる図書購入状況

年度 項目	R1	R2	R3	R4
受付件数	3,047	2,348	3,772	3,546
購入件数	970	690	1,179	1,045

※1 購入件数には、公民館図書室等からのリクエスト（平成30年度222件、令和元年度225件
 令和2年度181件、令和3年度337件）を含む。

◇ 中央図書館及び公民館・コミュニティセンター図書室図書整備状況

館 名	中 央 図書館	姉 崎 公民館	有 秋 公民館	五 井 公民館	国分寺 公民館	八 幡 公民館	辰 巳 公民館	菊 間 コミュニティセンター
所蔵冊数	781,683	36,521	20,847	72,572	25,397	34,242	25,379	18,480
館 名	市 津 公民館	ちはら台 コミュニティセンター	三 和 コミュニティセンター	南 総 公民館	加 茂 公民館	公民館 計	コミュニティセンター 計	合 計
所蔵冊数	26,318	31,690	16,221	28,228	15,437	284,941	66,391	1,133,015

※1 紙芝居を含む。（内訳は、41ページの資料区分別蔵書数を参照。）

※2 中央図書館は、雑誌40、747冊を含み、視聴覚資料12、164点は含まない。

(2) 雑 誌

市民の教養・文化の向上に資するものや、社会情勢等を反映したもの、日常生活を営む上で市民の関心が
 高いものを選定している。

◇ 収集状況（一覧は参考資料として添付）

区分 項 目	購 入				寄 贈				合 計
	月刊誌等	隔週誌等	週刊誌	計	月刊誌等	隔週誌等	週刊誌	計	
タイトル数	180	11	15	206	27	1	0	28	234
数量（冊）	2,733				214				2,947

◇ 受入れた逐次刊行物は、資料の種類に応じて保存期間を定めている。

保存期間	保 存 要 綱	タイトル数
永年	・地域と特に関係のある雑誌及び図書館関係雑誌	18
	・調査、研究の用に供する雑誌	7
	・法規関係雑誌	2
	・その時代を示す歴史的資料として意義があると判断される雑誌	2
	・その他永年保存が適当と判断される雑誌	17
10年	・永年保存に該当するもののうち、永年保存の必要がないと認められるもの。	0
	・5年保存、3年保存に該当するもののうち、特に10年保存が必要と認められるもの。	0
5年	・永年保存以外の月刊誌、隔月刊誌、季刊誌、増刊誌	176
3年	・永年保存と5年保存以外の週刊誌	12
	・その他内容の劣化により魅力が乏しいと判断される雑誌	0
計		234

(3) 新聞

新鮮で幅広い情報を得るために、主要全国紙、地方紙、スポーツ紙、外国語紙、市内刊行紙、また必要に応じて専門紙を選定している。

◇ 収集状況（一覧は参考資料として添付）

	購 入	寄 贈	計
タイトル数	14	3	17

(4) マイクロフィルム

◇ 所蔵状況

新 聞 名	内 容	巻 数
毎日新聞	東京本社版	明治 5年～平成12年
	千 葉 版	昭和 2年～平成29年
千 葉 日 報	昭和32年～平成12年	438

(5) 視聴覚資料

音声・映像を通じた知識や教養の習得・向上、情操の育成に資することを目的とした流行に左右されず、芸術的・学術的評価の高い資料を選定している。

◇ 整備状況

種別 区分	カセット テープ	コンパクト ディスク	ビデオ テープ	録 音 図 書		DVD	電子資料 (DVD)	計
				DA I S Y	カセットテープ			
購入点数	0	46	0	4	0	43	12	105
所蔵点数	191	4,802	3,721	179	549	2,395	327	12,164

(6) 紙 芝 居

◇ 整備状況

	中央図書館	公民館	計
購入点数	13	7	20
寄贈点数	0	0	0
所蔵点数	2,481	1,604	4,085

(7) バリアフリー図書

◇ 整備状況

	布えほん	LLブック	点字つき えほん
購入冊数	0	7	2
所蔵冊数	19	32	22

(8) 視聴覚ライブラリー及び視聴覚ブース

＜視聴覚ライブラリー＞

① 保有教材名及び保有台数等

機 材 名	数 量	機 材 名	数 量
16ミリ映写機	3台	暗 幕	19枚
液晶プロジェクター	2台	スクリーン（スタンド式含む）	8枚
OHP	1台	ワイヤレスアンプ	3台

② 保有教材保有数

種 類	数 量
16ミリフィルム	173本
ビデオテープ（VHS）	434本
D V D	444本

③ 機器・教材利用状況（件）

貸 出 機 材 名	貸出数
16ミリ映写機	0
液晶プロジェクター	29
O H P	4
ワイヤレスアンプ	29
暗 幕	12
スクリーン（スタンド含む）	25
D V D	44
16ミリフィルム	0
ビデオテープ	2
その他	20
合 計	165

④ 機器・教材公共施設等団体利用状況(件)

団 体 別	貸出件数
公民館等	6
小学校	6
地域子供会	0
中学校・高校	1
保育所	9
幼稚園	2
高齢者施設	0
その他(自治会等)	28
合 計	52

⑤ 利用団体参加人数

種 別	参 加 人 数
大 人（20歳以上）	966人
子ども（20歳未満）	889人
合 計	1,855人

＜視聴覚ブース＞

① 利用人数

利 用 人 数	日 平 均	前 年 度 比
387人	1.3人	72%

2. 図 書 館 サ ー ビ ス

(1) 資料提供

令和4年度は291日開館して、個人及び団体に対し資料提供を行った。

① 貸出（中央図書館のみ）

令和4年度には、新規登録者として1,530人に
図書利用カードを発行し、これにより個人登録者は
150,202人に達した。

総貸出冊数1270,940冊に対して、中央図書
館では、671,251冊を貸出した。

登 録 者 数	150,202人
貸 出 数	671,251冊
うち児童図書	188,240冊
うち視聴覚資料	20,605点

貸 出 冊 数 の 推 移 (冊・点)

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
貸出冊数	642,797	663,630	408,524	658,256	671,251
対前年比	△ 16.6%	103.2%	△ 38.4%	161.1%	102.0%

う ち 児 童 図 書 の 推 移 (冊)

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
貸出冊数	173,757	174,920	104,449	181,147	188,240
対前年比	△ 16.1%	100.7%	△ 40.3%	173.4%	104.0%

う ち 視 聴 覚 資 料 の 推 移 (点)

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
貸出点数	25,900	24,017	12,603	21,489	19,730
対前年比	△ 15.6%	△ 7.3%	△ 47.5%	170.5%	△ 8.2%

※ 視聴覚資料の点数には、録音図書を含まない。

新 規 登 録 者 の 推 移 (人)

年 度	H30	R1	R2	R3	R4
登録者数	1,548	1,501	925	1,746	1,530
対前年比	△ 17.7%	△ 3.0%	△ 38.4%	188.8%	△ 12.4%

◇ 令和4年度の月別貸出

月	貸出冊数	うち視聴覚資料	月	貸出冊数	うち視聴覚資料
4月	57,152	1,914	10月	56,786	1,675
5月	54,429	1,787	11月	52,028	1,650
6月	56,536	1,701	12月	52,281	1,639
7月	59,526	1,726	1月	47,181	1,444
8月	58,664	1,631	2月	56,547	1,848
9月	56,382	1,608	3月	63,739	1,982
			合 計	671,251	20,605

(貸出冊数には、団体図書、電子書籍、視聴覚資料「録音図書」を含む)

◇ 令和4年度の記録

項 目	記 録	達 成 日	備 考
最大新規登録者数	22人	7月 26日	過去最高記録 122人 H12年11月22日
最大個人貸出冊数	5, 202冊	2月 4日	// 8,836冊 H18年 1月 4日

公民館図書室等では599, 689冊の貸出を行い、中央図書館と合わせると全体で1,270, 940冊(対前年比1.01%増)の貸出となり、市民一人当たり4. 7冊を貸出したことに相当する。

◇ 市原市立図書館貸出状況(電子書籍・団体貸出含む)

館 名	中央図書館	姉 崎 公民館	有 秋 公民館	五 井 公民館	国分寺 公民館	千 種 コミュニティセンター	八 幡 公民館	辰 巳 公民館
R3 冊数	658,256	93,618	39,032	62,249	44,500	5,112	61,579	60,933
R4 冊数	671,251	93,779	36,973	64,828	42,365	4,008	60,580	62,829
うち視聴覚資料	20,605	224	54	215	497	7	157	180
対前年比	102.0%	100.2%	94.7%	104.1%	95.2%	78.4%	98.4%	103.1%
館 名	菊 間 コミュニティセンター	市 津 公民館	ちはら台 コミュニティセンター	三 和 コミュニティセンター	南 総 公民館	戸 田 コミュニティセンター	加 茂 公民館	鶴 舞 公民館
R3 冊数	19,714	38,463	121,413	8,127	30,341	2,468	11,492	683
R4 冊数	19,844	37,096	125,843	7,360	29,973	2,609	10,917	685
うち視聴覚資料	187	14	267	8	23	55	5	2
対前年比	100.7%	96.4%	103.6%	90.6%	98.8%	105.7%	95.0%	100.3%

② 予約・リクエスト

中央図書館では、令和4年度は、予約・リクエストされた37,956冊の図書の貸出しをしました。

このうち、市内で所蔵していない資料についてはリクエストとして受付し、収集方針・選定基準に適合しない等の理由により提供できないと回答した19冊を除き、1,045冊を購入して提供、2,568冊を市外図書館から相互協力を取り寄せて提供した。

◇ 中央図書館 予約・リクエスト処理件数

予約・リクエスト 図書貸出冊数	リ ク エ ス ト			
	相互協力 (市外から取り寄せ)	購 入	提供不可	計
	2,482	1,045	19	3,546

◇ 中央図書館 予約方法別処理件数(図書・雑誌・視聴覚資料)

予約方法	窓口	館内OPAC	インターネット	電子書籍	計
処理件数	10,806	1,867	168,504	7,530	18,8707

*インターネットによる予約件数は、市内各読書施設利用者による予約件数を含む。

③ 団体貸出

令和4年度は延べ149団体に対して、13,108冊の資料を貸出した。

◇ 過去5ヶ年の団体貸出の推移

年 度	30	元年	2年	3年	4年
利用団体延数	108	259	90	120	149
貸 出 冊 数	8,494	14,750	9,651	11,259	13,108

◇ 登録団体数

幼稚園	小学校	学童保育	中学校	高等学校	市内の官公署	文庫団体	社会教育団体	その他	合 計
10	41	33	22	3	6	17	10	91	233

④ 相互協力

利用者から要望のあった資料で、市内で所蔵していないものについては、県立図書館や他市の市立図書館等から借受けて利用者に提供した。また、他市等から要望のあった資料は、県の協力車などを通じて貸出した。

◇ 令和4年度相互協力の実績

借 受			貸 出		
主 な 借 受 元	市 町 村 名	冊 数	主 な 貸 出 先	市 町 村 名	冊 数
	県立図書館	794		千 葉 市	622
	成 田 市	249		八 千 代 市	569
	千 葉 市	142		船 橋 市	542
	八 千 代 市	110		袖 ケ 浦 市	445
	袖 ケ 浦 市	84		佐 倉 市	349
	佐 倉 市	78		君 津 市	345
	そ の 他	1,025		そ の 他	4,335
合 計		2,482	合 計		7,207

⑤ 複写サービス

利用者用に複写機1台を設置し、8,959枚を提供した。

(コピー料金：白黒…1枚10円、カラー…1枚50円)

◇ 過去5ヶ年の複写サービスの推移

年 度	30	元年	2年	3年	4年
枚 数	10,678	11,416	4,338	10,088	8,959

(2) レファレンス・サービス

中央図書館では、利用者からの文献調査や読書相談に応じるために、専門職員を配置し、質問受付から文献調査、検索、利用者への回答を行う一連のレファレンス・ワークに従事した。

◇ 令和4年度レファレンス・サービス（中央カウンター・児童室含む）

参考調査・読書相談	利用案内・施設案内	計
5,404	3,371	8,775

◇ 過去5ヶ年のレファレンス・サービスの推移

年 度	30	元年	2年	3年	4年
件 数	11,203	11,270	7,544	9,021	8,775

(3) 障がい者サービス

中央図書館では、視覚に障がいのある方のために、録音図書（カセットテープ・DAISY規格CD）の貸出及び対面朗読サービスを実施した。

◇ 障がい者サービス

登録者数：36 名

◇ 対面朗読（音訳ボランティアによる音読サービス）※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未実施

- ・利用者数：0 名
- ・音訳ボランティア：0 名
- ・実施回数：0 回

◇ 録音図書（カセットテープ）貸出

- ・利用者数：2 名（延べ貸出（郵送・来館）回数：27 回）
- ・当館所蔵資料貸出：49 タイトル 206 巻
- ・サピエよりオンラインリクエストを利用し、現物貸借したカセットテープの貸出：なし

◇ 録音図書（DAISY規格CD）貸出

- ・利用者数：11 名
- ・当館所蔵資料貸出：0 点
- ・サピエよりデータをダウンロードし作成したCDの貸出：593 点
- ・サピエよりオンラインリクエストを利用し、現物貸借したCDの貸出：87 点

(4) データベース等の提供

◇ データベース（7種類）

朝日新聞クロスサーチ、日経テレコン21、D1-Law.Com第一法規法情報総合データベース、日経BP記事検索サービス、WebOYA-bunko、官報情報検索、ELNET、

◇ 国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス

(5) 児童サービス

① 読書手帳

中央図書館では、子どもたちの読書活動の推進につながる、読書習慣づくりを進めるため、読書の記録を残していくことのできる、「読書手帳」の配布を実施した。

◇ 小学生向け 過去5ヶ年の配布の推移 (中央図書館で希望者へ配布)

年 度	30	元年	2年	3年	4年
配 布 冊 数	352	297	138	203	224

*平成26年7月より、配布開始

◇ 中学生向け

(令和元年度までは新中学1年生全員へ学校を通じて配布・令和2年度は各学校の図書館での自由配布)

年 度	30	元年	2年	3年	4年
配 布 冊 数	2,128	2,474	660	-	660

*平成29年度より、配布開始

② 児童サービス用品

中央図書館では、団体貸出登録している幼稚園・保育所・認定こども園等に対し、紙芝居舞台・パネルシアターステージ・エプロンシアター等、子どもの読書活動に使用する用品の貸出しを実施した。

年 度	30	元年	2年	3年	4年
エプロンシアター	44	55	13	20	22
パネルシアターステージ	2	2	1	6	4
紙芝居舞台	15	17	4	9	11
パペット	4	7	1	0	1

*平成24年12月より、貸出し開始

(6) 講座・集会事業

図書館資料の利用を促進するとともに、市民の教養、知識を高め、さらには地域文化の向上、発展をめざし下記の事業を行った。

① 更級日記千年紀 加賀美幸子講演会

実 施 日	講 師	演 題	入 場 者 数
11月28日	加賀美 幸子	加賀美幸子講演会 「更級日記」の魅力	215名

② 市原の歴史講座

実 施 日	講 師	演 題	入 場 者 数
11月5日	小関 勇次	「市原にある鎌倉街道」	34名

③ 子どもと読書講座

実 施 日	講 師	演 題	参 加 者 数
8月23日	川名 政幸	子ども電気教室	22名
12月20日	榊 浩平	子どもの脳の発達と読書	27名（学校司書や子どもの読書活動に係る団体等）

④ 映画会/上映会

実 施 日	上 映 回 数	上 映 作 品	入 場 者 数
5月5日	2回（午前・午後）	「大科学実験 1」	5名
10月29日	1回（午後）	「天使のいる図書館」	14名
1月19日	1回（午前）	「家康、江戸を建てる -水を制す-」	35名
1月19日	1回（午後）	「家康、江戸を建てる -金貨の町-」	26名
1月21日	1回（午後）	「ムーミン 冬の巻 -ムーミン谷の冬-」	27名 （内 子ども 14名）
2月 9日	1回（午後）	「荒野に希望の灯をともし」	22名
2月18日	1回（午後）	「旭山動物園に行ってきました 冬の動物園」 「きたきつねのゆめ」	38名 （内 子ども 21名）
2月23日	1回（午後）	「君の膵臓をたべたい」 劇場アニメ	19名
3月 9日	1回（午後）	「ハルをさがして」	8名
3月18日	1回（午後）	「ねずみくんのチョッキ 1」	31名 （内 子ども 15名）
3月23日	1回（午後）	「ああ栄冠は君に輝く」	15名
上映回数 合計 12 回			240名 （内 子ども 50名）

⑤ 上映会&スペシャルトーク

3月16日	2回（午後・午後）	<上映会> （NHK）英雄たちの選択 日本の運命を決めた「選択」に迫る！ 「追跡！古代ミステリー 海の縄文人」 <スペシャルトーク> 上映内容に関するポイント解説及び 番組収録について	59名 （午前 32名） （午後 27名）
-------	-----------	--	-----------------------------

⑥ おはなし会

実 施 月 日	講 師	内 容	回数及び参加者数	
毎月第1・3 水曜日	図書館職員	[子ども向け] ・大型絵本など	23回	324名
各種イベント による臨時開催 4月・11月	定例おはなし会のみ開催。臨時開催はなし。			

⑦ 一日図書館員 （図書館への理解を深めてもらうため、図書館業務の体験を実施した。1日2回）

実施日	8月2日	8月3日	8月4日	計 6回
参加者数	7名	8名	8名	計23名

⑧ 知の情報拠点活用講座

実 施 日	講 師	演 題	入 場 者 数
2月8日	辻 唯花	基礎からの法律講座「相続・遺言」	23名
3月11日	菊池 健司	市原市のビジネスパーソンが知っておきたい最新ビジネストレンド～そして必読文献のご紹介	16名

⑨ 本と雑誌のリサイクル（廃棄図書・雑誌の有効利用のため市民等への無料配布）

◇リサイクルフェア団体（公共施設等）向け

実 施 日	団 体 数	配 布 数
3月2日	2団体	図 書 258冊

◇リサイクルフェア個人向け

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業は中止となりました。

◇その他

内 容	団 体 数	配 布 数
県立図書館等	6団体	雑 誌 436冊

◇常設リサイクル

内 容	配 布 数
図 書 20,423冊	計 22,482冊
雑 誌 2,059冊	

◇リサイクル合計

図 書 20,681冊	計 23,176冊
雑 誌 2,495冊	

⑩ 読書週間事業

実 施 日	事 業 名	内 容
4月23日 ～5月12日	こどもの読書週間事業 「いちほらっ子読書フェスタ」	子どもたちに、おはなしや本の世界を楽しみ親しんでもらい、子どもの読書活動の推進を図った。
10月27日 ～11月13日	読書週間事業 「いちほら Library」	文字・活字文化に一層親しんでもらい、図書館・いちほらの歴史・歴史博物館開館を知ってもらうきっかけとしての事業を実施した。

⑪ ブックスタート事業（1歳6ヶ月健診に来る子ども・保護者等に絵本の読み聞かせと配布）

実施回数 50回 参加者数 1,498名

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、絵本の読み聞かせは中止となりました。

⑫ フロアワーク事業（読書ボランティアによる本の読み聞かせ）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業は中止となりました。

⑬ 新着図書情報の提供

市内の小学校・中学校・高等学校の教職員や高等学校の生徒向けに毎月新着図書の情報を提供しました。

【教職員向け】

学校・学級運営や生徒の指導等の参考になるとされる新着図書の情報を毎月提供しました。

- ・市内の小学校・中学校の教職員向け 「仕事に役立つ新着図書情報」（毎月20冊）
- ・市内の高等学校の教職員向け 「高校の先生にオススメ新着図書情報」（毎月10冊）

【高校生向け】

進学・就職に役立つ本や小説などの新着図書の情報を毎月提供しました。

- ・「ティーンズにオススメ新着図書情報」（毎月20冊）

(7) 利用状況

① 開館日数	291日
② 入館者数	456,167人
一日最多入館者数	2,277人
一日平均入館者数	1,568人
平日平均入館者数	1,427人
土曜日平均入館者数	1,810人
日曜日平均入館者数	1,864人
③ 図書類貸出冊数	641,268冊（団体貸出を含む）
一日最多貸出数	5,070冊
市民1人あたりの貸出数（人口269,643人で算出）	2.4冊/人
④ 視聴覚資料貸出点数	20,605点
一日最多貸出数	148点
市民1人あたりの貸出数（人口269,643人で算出）	0.08冊/人
※但し、録音図書	875点を含む。
⑤ 全資料貸出数	671,251点（電子書籍・団体貸出を含む）
一日最多貸出数	5,202点（電子書籍は含まない）
市民1人あたりの貸出数（人口269,643人で算出）	2.5冊/人

(8) 夜間・祝日開館の利用状況

【夜間開館】

週2回（水曜日・金曜日）、1階第1フロア、第2フロアを午後7時まで開館した。

① 開館日数	91日
② 入館者数（午後5時以降）合計	3,485人
③ 貸出冊数	22,503冊
④ 一日平均入館者数	38人
⑤ 一日平均貸出冊数	247冊
（午後5時時点の継続利用者含む）	

【祝日開館】

元旦を除く祝日（祝日が月曜日の場合を除く）11日間について開館した。

① 開館日数	11日
② 入館者数合計	17,000人
③ 貸出冊数	23,379冊
④ 一日平均入館者数	1,545人
⑤ 一日平均貸出資料数	2,125冊

3. 蔵書点検

中央図書館では、年1回休館し、蔵書点検を行った。

期 間	作 業 内 容	延作業人数
1月26日～2月1日	資料 767,910冊をスキャンし、データベースとの照合を行い所蔵状況を確認した(視聴覚資料含む)。	82人

4. 広報

(1) 刊行物 令和4年度の刊行物は次のとおり。

刊 行 物 名	配 布 対 象	作成部数
図 書 館 年 報	県内図書館、市の関係機関等	150部
図書館報「こすもす」(年4回)	市内公立・私立学校、市の施設、県内図書館 他	700部/回
一般向け図書館案内 「ようこそ図書館へ」	市内各公民館図書室/コミュニティセンター図書室等	1,640部
子ども向け図書館案内 「図書館へいこう!」等	市内公立・私立小学校	2,610部

(2) 展示

①展示架1階・2階 / 記念展示架

	展示架 1	展示架 2	記念展示架
4月	よんでみて! わたしたちが選んだ本	春の交通安全週間	i' Museum先取り歴史博物館
5月	沖縄返還50年	消費者月間	
6月	<保健センター> 世界禁煙デー 食育	<保健センター> 歯と口の健康・食育	いちはら フィールドマップ 展示
7月	鷗外没後100年	夏の交通安全週間	
8月	商工会議所創立50周年		
9月	<保健センター> がん検診	秋の交通安全週間	
10月	鎌倉街道	市原市市民歌	
11月	□POP展	鎌倉街道	
12月	<障がい者支援課> 県身体障害者作品展出品展示	冬の交通安全週間	
1月	2023年市原市制60周年	ディズニー100周年	
2月	<シティプロモーション推進課> フィルムコミッション展示	隈研吾	
3月	がん展示	友だち100冊できるかな?	

② セレクトブックコーナー A ・ C / 中央通路

	セレクトブック コーナーA	セレクトブック コーナーC	中 央 通 路
4月	ウクライナ・ロシア・ 東欧を知る	18歳成年何がかわる？	＜生涯学習センター＞ 市民大学展示
5月	働くおかあさんを応援	「百人一首の日」 更級千年紀文学賞（第1回の短歌の部 受賞作品展示）短歌の本展示	チバニアン ゴールドデンスパイク
6月	「県民の日」千葉の鉄道 内房線 蘇我～姉ヶ崎110年	環境月間 SDGs 目標7,14,15	
7月	夏バテ・熱中症対策	POP展 課題図書 自由研究	—
8月	＜女性活躍推進係＞ 「原爆写真パネル展」		＜女性活躍推進係＞ 「原爆写真パネル展」
9月	＜五井消防署＞ 救急の日	SDGs ってなんだろう 目標10	第2回更級日記千年紀文学賞 受賞作品展示
10月	電子書籍サービス関連展示	SDGs ってなんだろう 目標12	
11月		文学新人賞受賞作品展	いちほら l'Library展示
12月	＜障がい者支援課＞ 障がい者週間	科学道100冊 2022	「男女共同参画パネル展示」
1月	テレビ放送開始70周年		—
2月	＜シティプロモーション推進課＞ フィルムコミッション	SDGs ってなんだろう 目標13～17	—
3月	入園・入学	がん展示	＜生涯学習センター＞ 市民大学展示

③子育て支援コーナー

※児童室内に特設コーナー（年3回）を設置していたが、児童室入口横に常設コーナーとして設置。

期 間	内 容
4月	睡眠・安眠／おでかけ・旅行／おむつ・トイレトレーニング
5月	アレルギー・アトピー／子育ていろいろ／絵本・読み聞かせ
6月	おやつ・お弁当／パパの子育て／孫育て／名づけ
7月	お出かけ／旅行／子育ていろいろ／離乳食／幼児食
8月	お出かけ／絵本／睡眠・安眠
9月	健康／病気／予防接種／薬／ベビー服／子供服／小物用品／子育ていろいろ
10月	名づけ／童歌・童謡／おやつ／おべんとう

11月	絵本／読み聞かせ／トイレトレーニング／アレルギーアトピー
12月	おやつ・お弁当／子育ていろいろ／ベビー服／子供服／小物
1月	健康／病気／予防接種／薬／離乳食／幼児食／パパの子育て／孫育て
2月	おやつ・お弁当／育児書／睡眠・安眠
3月	おでかけ・旅行／子育ていろいろ／ベビー服・子供服・小物

④中央カウンター前

期 間	内 容	場 所
通 年	小説等新着図書	中央カウンター前
随時	追悼展示	中央カウンター前

5. 視察等来館者

中央図書館で、施設見学・体験学習等の受け入れを行った。

内 容	対 象	人数等
施設見学	小学生	13人（1校）
職場体験	中学生	9人（4校）
インターンシップ	特別支援学校・高校生・短期大学生	12人（3校）
社会奉仕体験活動	中堅職員研修 等	1人（1校）
図書館実習	大学生	1人（1校）

6. 館外活動事業

（1）学校等への講師派遣

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため各事業が中止となり、講師派遣実績は1校です。

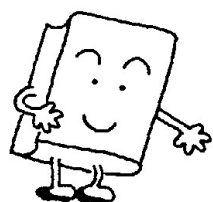
（2）研修会等への講師派遣

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため各種事業が中止となり、講師派遣実績は2件です。

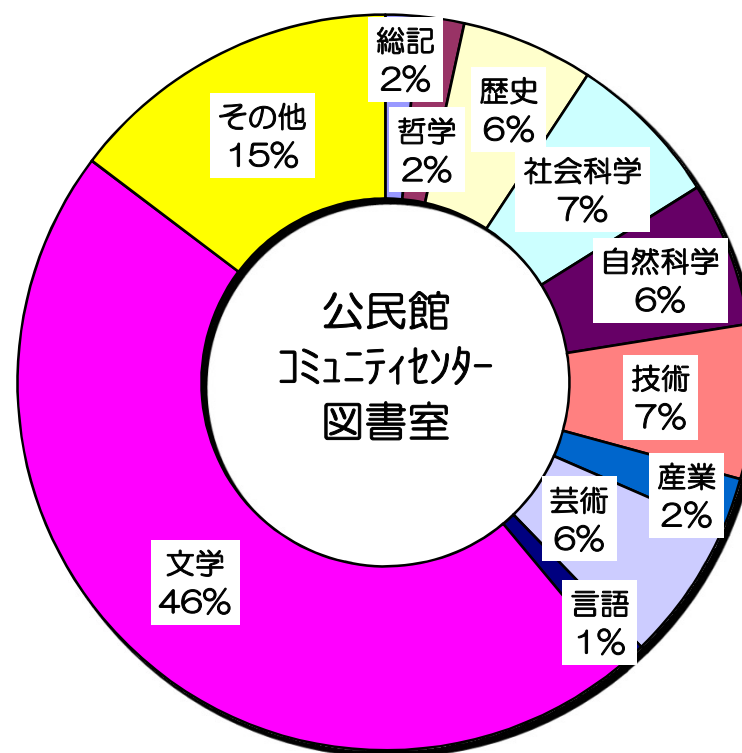
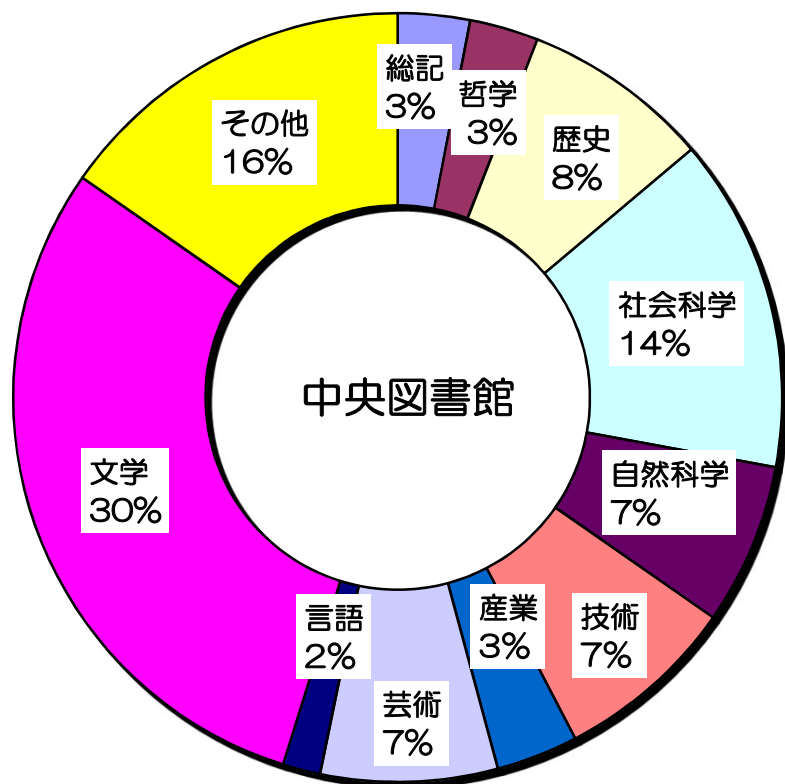
（3）いちほら市民大学への講師派遣

いちほら市民大学教養講座として「図書館調べ方講座」全5回へ、専門講座「子育て支援コース」1回へ、講師を派遣しました。

参 考 資 料



請求記号別蔵書比 令和5年3月31日



図書館蔵書統計

1. 請求記号別蔵書数

令和5年3月31日

資料区分 施設名		総 記	哲 学	歴 史	社会科学	自然科学	技 術	産 業	芸 術	言 語	文 学	その他	合 計
中央図書館		24,024	22,961	62,827	111,762	53,834	60,854	27,323	59,108	12,526	237,132	121,496	793,847
	姉崎公民館	282	605	1,844	2,119	2,214	2,748	903	2,258	387	18,609	4,552	36,521
	有秋公民館	224	418	923	1,135	1,222	1,432	381	1,060	269	9,545	4,238	20,847
	五井公民館	1,299	1,794	4,818	8,294	4,440	3,720	1,598	4,190	1,023	32,849	8,547	72,572
	国分寺公民館	237	460	1,470	1,778	2,099	1,650	531	1,524	305	11,162	4,181	25,397
	八幡公民館	355	642	1,896	1,614	1,917	2,376	783	2,061	337	18,579	3,682	34,242
	辰巳公民館	401	493	1,359	1,301	1,763	1,836	757	1,831	371	11,194	4,073	25,379
	市津公民館	322	518	1,680	1,663	1,661	1,973	615	2,187	278	10,793	4,628	26,318
	南総公民館	493	495	1,465	1,427	1,462	1,811	690	1,902	344	13,519	4,620	28,228
	加茂公民館	71	222	1,051	701	1,057	1,414	412	861	87	6,185	3,376	15,437
	公民館計	3,684	5,647	16,506	20,032	17,835	18,960	6,670	17,874	3,401	132,435	41,897	284,941
	菊間 コミュニティセンター	188	450	1,161	854	1,335	1,797	374	1,432	199	8,213	2,477	18,480
	ちはら台 コミュニティセンター	869	499	1,631	2,126	1,953	1,822	689	1,428	405	14,901	5,367	31,690
	三和 コミュニティセンター	386	385	1,107	1,055	1,163	1,268	403	1,068	182	7,284	1,920	16,221
	コミュニティセンター計	1,443	1,334	3,899	4,035	4,451	4,887	1,466	3,928	786	30,398	9,764	66,391
	公民館＋計	5,127	6,981	20,405	24,067	22,286	23,847	8,136	21,802	4,187	162,833	51,661	351,332
	中央＋公民館計	27,708	28,608	79,333	131,794	71,669	79,814	33,993	76,982	15,927	369,567	163,393	1,078,788
合 計		29,151	29,942	83,232	135,829	76,120	84,701	35,459	80,910	16,713	399,965	173,157	1,145,179

※その他の内訳 1 中央図書館－①絵本②紙芝居③雑誌④外国語資料(絵本)⑤団体貸出資料(絵本)⑥視聴覚資料の合計である。

2 公民館等 －①絵本②紙芝居の合計である。

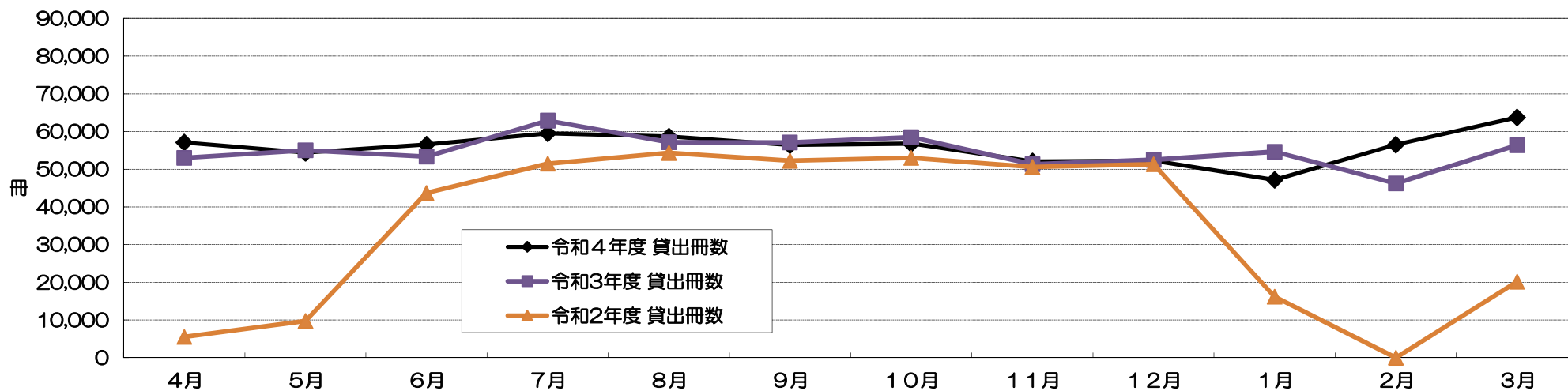
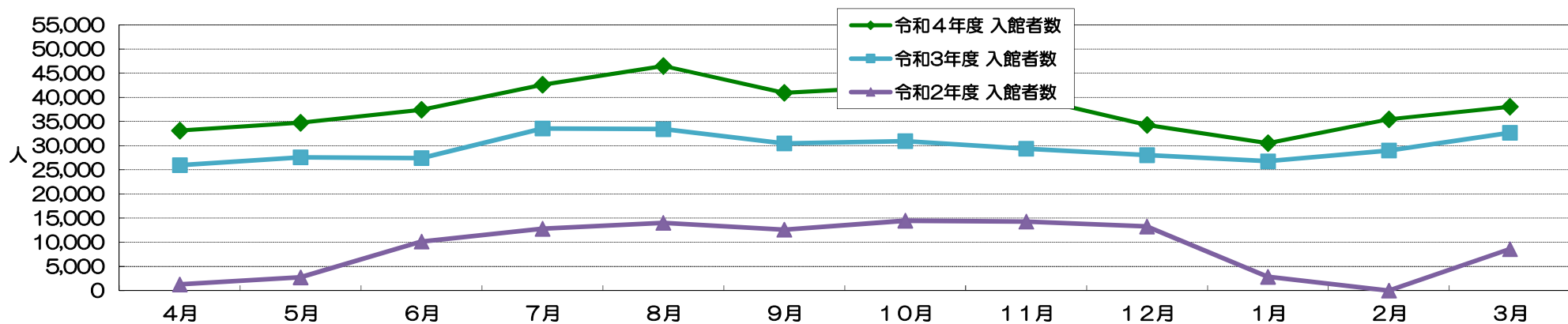
2. 資料区別蔵書数

令和5年3月31日

資料区分 施設名		一般			児童			雑誌	青少年		郷土	参考		団体利用者用				外国語			視聴覚資料				障がい者サービス		電子資料	合計	
		一般	文庫	大活字	児童	絵本	紙芝居		単行本	文庫		一般	児童	一般	児童	絵本	紙芝居	一般	児童	絵本	カセット	CD	DVD	VHS	録音図書	DAISY			
中央 個人		434,251	66,304	3,494	77,606	48,011	2,481	40,747	10,805	6,255	14,867	20,581	564	0	0	0	0	2,100	48	1,309	191	4,802	2,395	3,721	549	179	327	741,587	
中央 団体		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,095	18,381	16,784	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52,260	
中央 計		434,251	66,304	3,494	77,606	48,011	2,481	40,747	10,805	6,255	14,867	20,581	564	17,095	18,381	16,784	0	2,100	48	1,309	191	4,802	2,395	3,721	549	179	327	793,847	
電 算 オ ン ラ イ ン 化 施 設	姉崎	19,324	5,606	289	6,426	4,411	141	0	0	0	151	173	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36,521	
	有秋	10,627	1,164	0	4,602	4,116	122	0	0	0	45	167	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,847	
	五井	39,820	8,550	0	14,125	8,214	333	0	0	0	128	1,327	75	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	72,572	
	国分寺	12,809	1,775	46	6,196	4,000	181	0	0	0	150	232	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25,397	
	八幡	18,798	4,106	0	7,206	3,489	193	0	0	0	227	190	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34,242	
	辰巳	11,509	1,774	0	7,701	3,938	135	0	0	0	50	212	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25,379	
	市津	13,590	1,563	0	6,352	4,455	173	0	0	0	35	126	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26,318	
	南総	15,317	2,154	0	4,960	4,366	254	0	0	0	490	662	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28,228	
	加茂	8,273	480	90	3,104	3,304	72	0	0	0	52	59	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,437	
	公民館計	150,067	27,172	425	60,672	40,293	1,604	0	0	0	1,328	3,148	232	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	284,941
	菊間	12,221	870	0	2,736	2,277	200	0	0	0	52	116	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18,480
	ちはら台	14,563	3,346	206	7,584	5,132	235	0	0	0	150	364	110	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31,690
	三和	9,777	669	0	3,511	1,816	104	0	0	0	72	271	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16,221
	コミセン計	36,561	4,885	206	13,831	9,225	539	0	0	0	274	751	119	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	66,391
	公民館+コミセン	186,628	32,057	631	74,503	49,518	2,143	0	0	0	1,602	3,899	351	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	351,332
中央+公民館	584,318	93,476	3,919	138,278	88,304	4,085	40,747	10,805	6,255	16,195	23,729	796	17,095	18,381	16,784	0	2,100	48	1,309	191	4,802	2,395	3,721	549	179	327	1,078,788		
合計	620,879	98,361	4,125	152,109	97,529	4,624	40,747	10,805	6,255	16,469	24,480	915	17,095	18,381	16,784	0	2,100	48	1,309	191	4,802	2,395	3,721	549	179	327	1,145,179		

3. 月別貸出数の推移（中央図書館のみ）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
令和4年度	入館者数	33,152	34,739	37,467	42,609	46,515	40,947	42,264	40,072	34,326	30,523	35,492	38,061	456,167
	貸出冊数	57,152	54,429	56,536	59,526	58,664	56,382	56,786	52,028	52,281	47,181	56,547	63,739	671,251
令和3年度	入館者数	25,969	27,580	27,428	33,574	33,461	30,470	30,925	29,364	28,071	26,760	28,995	32,691	355,288
	貸出冊数	53,019	55,024	53,366	62,903	57,185	57,119	58,473	51,316	52,512	54,682	46,246	56,411	658,256
令和2年度	入館者数	1,278	2,745	10,196	12,837	14,046	12,606	14,470	14,265	13,291	2,846	0	8,613	107,193
	貸出冊数	5,545	9,756	43,711	51,452	54,347	52,245	53,039	50,651	51,342	16,233	0	20,203	408,524



令和2年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月9日～5月22日及び1月23日から2月3日までは全面休館、5月23日から9月30日までは一部開館及び制限（利用時間）付き開館。

逐次刊行物（雑誌） 令和4年度実績

寄贈

週 刊

No.		雑誌タイトル	出 版 社	保存期間
1	ア	A E R A	朝日新聞出版	3 年
2		a n ・ a n	マガジンハウス	3 年
3	エ	エコノミスト	毎日新聞出版	3 年
4	サ	サンデー毎日	毎日新聞出版	3 年
5	シ	週刊朝日	朝日新聞出版	3 年
6		週刊女性	主婦と生活社	3 年
7		週刊新刊全点案内	図書館流通センター	3 年
8		週刊新潮	新潮社	3 年
9		週刊ダイヤモンド	ダイヤモンド社	3 年
10		週刊東洋経済	東洋経済新報社	永年
11		週刊文春	文藝春秋	3 年
12		週刊ベースボール	ベースボールマガジン社	3 年
13	タ	T I M E	Time Magazine Singapore Pte. Ltd.	永年
14	ニ	日経ビジネス	日経 B P	3 年
15		Newsweek Japan 日本版	CCCメディアハウス	永年

隔 週 刊 等

No.		雑誌タイトル	出 版 社	保存期間
1	オ	オレンジページ	オレンジページ	5 年
2	キ	キネマ旬報	キネマ旬報社	5 年
3	ク	クロワッサン	マガジンハウス	5 年
4	サ	サッカーダイジェスト	日本スポーツ企画出版社	永年
5	ス	S p o r t s G r a p h i c N u m b e r	文芸春秋	5 年
6	タ	T a r z a n	マガジンハウス	5 年
7	ニ	日経パソコン	日経 B P	5 年
8	ハ	H o u s i n g T r i b u n e	創樹社	5 年
9	フ	婦人公論	中央公論新社	5 年
10		P R E S I D E N T	プレジデント社	5 年
11	ヘ	P e n	CCCメディアハウス	5 年
12	モ	MONO (モノ・マガジン)	ワールドフォトプレス	5 年

月 刊 等

No.		雑誌タイトル	出 版 社	保存期間
1	ア	A E R A W i t h K i d s	朝日新聞出版	5 年
2	イ	磯・投げ情報	メディアボーイ	5 年
3		一個人	一個人出版	5 年
4		一枚の繪	一枚の繪	5 年
5		田舎暮らしの本	宝島社	5 年
6		いぬのきもち	ベネッセコーポレーション	5 年
7		犬吠	川柳いぬぼう発行所	永年
8	ウ 終	W i t h	講談社	5 年
9		w i t h P E T s	日本愛玩動物協会	5 年
10		V E R Y	光文社	5 年
11		潮	潮出版社	5 年
12	エ	栄養と料理	女子栄養大学出版部	5 年
13		エキスパートナース Expert NURSE	照林社	5 年
14		A C e 建設業界	日本建設業連合会	5 年
15		S F マガジン	早川書房	5 年
16		E S T R E L A	統計情報研究開発センター	5 年

No.		雑誌タイトル	出 版 社	保存期間
17		E S S E	扶桑社	5 年
18		N H K きょうの健康	N H K 出版	永年
19		N H K きょうの料理	N H K 出版	永年
20		N H K きょうの料理ビギナーズ	N H K 出版	5 年
21		N H K 趣味の園芸	N H K 出版	永年
22		N H K 趣味の園芸やさいの時間	N H K 出版	5 年
23		N H K すてきにハンドメイド	N H K 出版	5 年
24		N T T 技術ジャーナル	電気通信協会	5 年
25		L D K	晋遊舎	5 年
26		園芸ガイド	主婦の友社	5 年
27	終	演劇界	演劇出版社	5 年
28	オ 終	おかずのクッキング	テレビ朝日	5 年
29		O z magazine (オズマガジン)	スターツ出版	5 年
30		A u t o C a m p e r (オートキャンパー)	八重洲出版	5 年
31		おとなの週末	講談社	5 年
32		オール読物	文藝春秋	5 年
33		音楽の友	音楽之友社	5 年
34	カ	科学	岩波書店	永年
35		かがくのとも	福音館書店	永年
36		岳人	ネイチュアエンタープライズ	5 年
37		CasaBRUTUS (カーサブルータス)	マガジンハウス	5 年
38	終	かぞくのじかん	婦人之友社	5 年
39		学校図書館	全国学校図書館協議会	永年
40		家庭画報	世界文化社	5 年
41		ガーデン&ガーデン	エフジー武蔵	5 年
42		カフェレス (CafeRes)	旭屋出版	5 年
43		からだにいいこと	からだにいいこと	5 年
44	終	関東・東北じゃらん	リクルート	5 年
45	キ	季刊 文章歩道	高遠書房	5 年
46	終	近代柔道	ベースボールマガジン社	5 年
47	ク	暮らしの手帖	暮らしの手帖社	永年
48		C L A S S Y	光文社	5 年
49		CREA TRAVELLER (クレアトラベラー)	文芸春秋	5 年
50		群像	講談社	5 年
51	ケ	経済セミナー	日本評論社	永年
52		芸術新潮	新潮社	5 年
53		月刊クローヨン	クレヨンハウス	5 年
54		月刊ぐるっと千葉	ちばマガジン	永年
55		月刊碁ワールド	日本棋院	5 年
56		月刊サッカーマガジン※改題前 サッカマガジンZONE	ベースボールマガジン社	永年
57		月刊自家用車	内外出版社	5 年
58		月刊社会教育	国土舎	永年
59		月刊書写書道	日本武道館	5 年
60		月刊専門料理	柴田書店	5 年
61		月刊地方自治	ぎょうせい	永年
62		月刊天文ガイド	誠文堂新光社	永年
63		月刊バスケットボール	日本文化出版	5 年
64		月刊福祉	全国社会福祉協議会	5 年
65		月刊武道	ベースボールマガジン社	5 年
66		月刊文化財	第一法規	永年
67		月刊MOE	白泉社	永年
68		健康365	エイチアンドアイ	5 年
69		現代農業	農村漁村文化協会	5 年
70		現代の図書館	日本図書館協会	永年

No.		雑誌タイトル	出 版 社	保存期間
71		建築知識	エクスナレッジ	5 年
72	コ	航空ファン	文林堂	5 年
73		広報いちほら	市原市	永年
74		国立国会図書館	国立国会図書館	永年
75		こころの科学	日本評論社	5 年
76		こどもとしょかん	東京子ども図書館	永年
77		子どもと読書	親子読書地域文庫全国連絡会	永年
78		子供の科学	誠文堂新光社	永年
79		こどものとも	福音館書店	永年
80		こどものとも 0・1・2	福音館書店	永年
81		こどものとも年少版	福音館書店	永年
82		こどものとも年中向き	福音館書店	永年
83		この本読んで！	出版文化産業振興財団	永年
84		The Community (コミュニティ)	第一生命財団	5 年
85		ゴルフダイジェスト (GOLF DIGEST)	ゴルフダイジェスト社	5 年
86	サ	Cycle Sports (サイクルスポーツ)	八重洲出版	5 年
87		Z A I T E N	財界展望新社	5 年
88		茶道雑誌	河原書店	5 年
89		T H E 2 I	P H P 研究所	5 年
90	終	サーフィンライフ (SURFIN' LIFE)	ダイバー株式会社	5 年
91		サライ	小学館	5 年
92		散歩の達人	交通新聞社	5 年
93	シ	J T B 時刻表	J T B パブリッシング	5 年
94		C N N E N G L I S H E X P R E S S	朝日出版社	5 年
95		C Q h o m r a d i o	C Q 出版社	5 年
96		思想	岩波書店	5 年
97		C D ジャーナル	シーディージャーナル	5 年
98		住宅建築	建築資料研究社	永年
99		ジュニアエラ (j u n i o r A E R A)	朝日新聞出版	5 年
100		趣味の山野草	枅の葉書房	5 年
101		ジュリスト	有斐閣	永年
102		将棋世界	マイナビ出版	5 年
103		小説新潮	新潮社	5 年
104		小説宝石	光文社	5 年
105		新潮	新潮社	5 年
106		新幼児と保育	小学館	5 年
107		心理臨床の広場	日本心理臨床学会	5 年
108	ス	Stereo (ステレオ)	音楽の友社	5 年
109		S T O R Y	光文社	5 年
110		すばる	集英社	5 年
111		住まいの設計	扶桑社	5 年
112	終	墨	芸術新聞社	5 年
113	セ	正論	日本工業新聞社	5 年
114		世界	岩波書店	5 年
115	終	S e v e n t e e n (セブンティーン)	集英社	5 年
116	ソ	装苑	文化出版局	5 年
117		壮快	マキノ出版	5 年
118		育てる	育てる会	5 年
119		ソトコト	ソトコト・プラネット	5 年
120		宇宙 (そら) のとびら		5 年

No.		雑誌タイトル	出 版 社	保存期間
121	タ	DIAMONDハーバード・ビジネス・レビュー	ダイヤモンド社	5年
122		ダ・ヴィンチ	KADOKAWA	5年
123		たくさんのふしぎ	福音館書店	永年
124		卓球王国	卓球王国	5年
125		旅の手帖	交通新聞社	5年
126		たまごクラブ	ベネッセコーポレーション	5年
127		短歌	KADOKAWA	5年
128		淡交	淡交社	5年
129	終	ダンスビュー	モダン出版	5年
130		dancyu (ダンチュウ)	プレジデント社	5年
131	チ	地域づくり	地域活性化センター	5年
132		ちいさなかがくのとも	福音館書店	永年
133		地方史研究	地方史研究協議会	永年
134		中央公論	中央公論社	5年
135	ツ	通訳・翻訳ジャーナル	イカロス出版	5年
136		つり人	つり人社	5年
137	テ	鉄道ファン	交友社	永年
138		天然生活	扶桑社	5年
139	ト	ドゥーパ	キャンプ	5年
140	終	特選街	マキノ出版	5年
141		図書館雑誌	日本図書館協会	永年
142		図書館の学校	図書館振興財団	永年
143	終	DRAGON MAGAZINE (ドラゴンマガジン)	KADOKAWA	5年
144		トランジスタ技術	CQ出版	5年
145	終	TRANSIT (トランジット)	ユーフォリアファクトリー	5年
146	ナ	ナショナルジオグラフィック(日本版)	日経ナショナルジオグラフィック	永年
147	ニ	日経Woman	日経BP	5年
148		日経サイエンス	日経サイエンス	5年
149		日経デザイン	日経BP	5年
150		日経TRENDY	日経BP	5年
151		日経マネー	日経BP	5年
152	終	日本カメラ	日本カメラ	5年
153		日本児童文学	小峰書店	永年
154		日本歴史	吉川弘文館	5年
155		Newsがわかる	毎日新聞社	5年
156		Newton	ニュートンプレス	永年
157	ネ	ねこのきもち	ベネッセコーポレーション	5年
158		ノジュール	JTBパブリッシング	5年
159		non・no	集英社	5年
160		のんびる	パルシステム生活共同組合連合	5年
161	ハ	俳句	KADOKAWA	5年
162		HOUSING (ハウジング)by suumo(ハイスモ)	リクルート	5年
163		BIRDER	文一総合出版	5年

No.		雑誌タイトル	出 版 社	保存期間
164		H a p p y - N o t e (ハッピー・ノート)	ミキハウス	5 年
165		H a n a k o	マガジンハウス	5 年
166		母の友	福音館書店	5 年
167		ハルメク	株式会社ハルメク	5 年
168	ヒ	美術の窓	生活の友社	5 年
169		B E - P A L	小学館	5 年
170		ひまわり倶楽部	ちばぎん総合研究所	永年
171		ひよこクラブ	ベネッセコーポレーション	5 年
172		ひらがなタイムズ (HIRAGANA TIMES)	ひらがなタイムズ	5 年
173	フ	ファイナンス	財務省	5 年
174		Forbes JAPAN (フォーブス ジャパン)	リンクタイズ	5 年
175		婦人画報	ハースト婦人画報社	5 年
176		婦人之友	婦人之友社	5 年
177		プレジデントファミリー (PRESIDENT Family)	プレジデント社	5 年
178		文学界	文藝春秋	5 年
179		文藝春秋	文藝春秋	5 年
180	ホ	V o i c e	P H P 研究所	5 年
181		法学教室	有斐閣	5 年
182		法律時報	日本評論社	永年
183		P O P E Y E	マガジンハウス	5 年
184	終	Popteen	角川春樹事務所	5 年
185		盆栽世界	エスプレス・メディア出版	5 年
186		本の雑誌	本の雑誌社	5 年
187	マ 終	MADURO (マデュロ)	RR	5 年
188		MAMOR	扶桑社	5 年
189	終	m a r i s o l	集英社	5 年
190	ミ	ミステリマガジン	早川書房	5 年
191	メ	MEN' S C L U B	ハースト婦人画報社	5 年
192		MEN' S N O N ・ N O	集英社	5 年
193	モ	MORE	集英社	5 年
194		モーターサイクリスト	ハ重洲出版	5 年
195		MONOQ L O (モノクロ)	晋遊舎	5 年
196	ヤ	山と溪谷	山と溪谷社	5 年
197	ユ	ゆうゆう	主婦の友社	5 年
198		U N I T E D	ジェフユナイテッド	永年
199	ラ	らいぶらりあん	千葉県公共図書館協会	永年
200		ランナーズ	ランナース	5 年
201	リ	L E E	集英社	5 年
202		陸上競技マガジン	ベースボールマガジン社	5 年
203		旅行読売	旅行読売出版社	5 年
204	レ	レコード芸術	音楽之友社	5 年
205		レタスクラブ	K A D O K A W A	5 年
206	ロ	ロケーションジャパン	ロケーションジャパン	5 年
207	ワ	和楽	小学館	5 年

○ 「終」4年度中に、休刊・廃刊・購入停止等となった。

逐次刊行物(新聞) 令和4年度実績

 寄贈

No.	タイトル	出版社	保存 年限	刊行頻度
1	地域新聞	地域新聞社	永	金曜日
2	産経新聞	産経新聞社	5	日刊
3	東京新聞	東京新聞社	5	日刊
4	日刊スポーツ	日刊スポーツ新聞社	3	日刊
5	日経MJ	日本経済新聞社	3	月・水・金曜日
6	朝日新聞(朝・夕刊)	朝日新聞社	1	日刊
7	千葉日報	千葉日報社	1	日刊
8	毎日新聞(朝・夕刊)	毎日新聞社	1	日刊
9	読売新聞(朝・夕刊)	読売新聞社	1	日刊
10	日刊工業新聞	日刊工業新聞社	1	月～金曜日
11	日本経済新聞(朝・夕刊)	日本経済新聞社	1	日刊
12	福島民報	福島民報社	1	日刊
13	福島民友	福島民友新聞社	1	日刊
14	Japan news	読売新聞社	1	日刊
15	* 日本農業新聞	日本農業新聞社	1	日刊
16	* 石油化学新聞	石油化学新聞社	1	週刊
17	* 日経ヴェリタス	日経BP社	1	週刊

「* 15～17」3紙は、知の情報拠点事業(専門)新聞

※朝日新聞及び読売新聞の千葉版は保存年限を「5年」としている。

○ 市原市立中央図書館設置条例

平成3年3月25日

条例第2号

（趣旨）

第1条 この条例は、市原市立中央図書館（以下「中央図書館」という。）の設置に関し必要な事項を定めるものとする。

（設置）

第2条 市は、市民の教育と文化の発展に寄与するため、中央図書館を設置する。

（名称及び位置）

第3条 中央図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称 市原市立中央図書館

位 置 市原市更級5丁目1番地51

（図書館協議会）

第4条 中央図書館に、図書館法（昭和25年法律第118号）第14条第1項の規定により、市原市立中央図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員（以下「委員」という。）は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から教育委員会が委嘱する。

3 委員の定数は、12人以内とする。

4 委員の任期は、2年とし、再任されることを妨げない。

5 委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（委任）

第5条 この条例に定めるもののほか、中央図書館に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

（施行期日）

1 この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

（平成3年9月30日教委規則第8号で平成3年11月27日から施行）

（市原市特別職の職員等の給与および費用弁償支給に関する条例の一部改正）

2 市原市特別職の職員等の給与および費用弁償支給に関する条例（昭和38年市原市条例第85号）の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

附 則（平成17年9月29日条例第47号）

この条例は、平成17年11月28日から施行する。

附 則（平成23年7月22日条例第12号）

この条例は、規則で定める日から施行する。

（平成23年7月22日規則第33号で平成23年7月23日から施行）

附 則（平成24年3月12日条例第7号）

（施行期日）

1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。

2 この条例の施行の際、現に市原市立中央図書館協議会の委員である者の任期は、改正後の第4条第4項にかかわらず、平成25年6月30日までとする。

○ 市原市立中央図書館管理運営規則

平成3年7月3日

教委規則第7号

（趣 旨）

第1条 この規則は、市原市立中央図書館（以下「中央図書館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（開館時間）

第2条 中央図書館の開館時間は、午前9時30分から午後5時まで（水曜日及び金曜日（いずれも国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第3条第1項及び第3項に規定する祝日を除く。）にあっては、午後7時まで）とする。ただし、中央図書館長（以下「館長」という。）は特に必要と認めるときは、これを臨時に変更することができる。

2 館長は、前項ただし書の規定により臨時に開館時間を変更したときは、その旨を中央図書館に掲示しなければならない。

（休館日）

第3条 中央図書館の休館日は、次の各号に掲げる日とする。ただし、館長が管理上必要があると認めるときは、休館日を変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。

（1） 月曜日

（2） 12月29日から翌年の1月3日まで（月曜日にあたる日を除く。）

（3） 毎月の末日（その日が土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律第3条に規定する休日（以下「祝日等」という。）又は前2号に掲げる日にあたるときは、その日前においてその日に最も近い土曜日、日曜日、祝日等又は前2号に掲げる日でない日）

（4） 特別整理期間（1回につき15日以内で、年2回館長が定める日をいう。以下同じ。）

2 前項第1号の規定にかかわらず、5月3日、4日又は5日が月曜日である場合にあっては、当該日を開館する日とし、同月の6日を休館日とする。

3 館長は、特別整理期間を定めたとき、臨時に休館日を変更したとき、及び臨時に休館日を定めたときは、その旨を中央図書館に掲示しなければならない。

（入館の制限）

第4条 館長は、公の秩序又は善良の風俗を乱すおそれがあると認められる者及び館長の指示に従わない者に対し、入館を拒否し、又は退館を命ずることができる。

（館内利用）

第5条 図書、記録、視聴覚資料その他の資料（以下「図書館資料」という。）を中央図書館内で利用する者は、館長の指示に従い所定の場所において利用しなければならない。

（貸出し）

第6条 館長が指定した図書館資料は、貸出しをしないものとする。

2 図書館資料の貸出しを受けようとするもの（第9条第1項に規定する同種施設間貸出しを受けようとするものを除く。）は、図書利用カード（別記第1号様式）により館長に申し込まなければならない。この場合において、市原市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が指定する市の施設から交付された図書利用カードにより当該

申込みをすることができる。

- 3 前項の図書利用カードの交付を受けようとするものは、図書利用カード交付申込書（別記第2号様式）により館長に申込みをし、当該交付を受けるものとする。この場合において、当該申込みをしようとするものは、身分証明書、運転免許証その他の貸出しを受ける資格を証明するものを提示しなければならない。
- 4 図書利用カードの交付を受けたものは、図書利用カードを亡失し、若しくは破損したとき、又は前項の図書利用カード交付申込書の記載事項に変更が生じたときは、速やかに市原市立中央図書館図書利用カード亡失・破損・変更届出書（別記第3号様式）により館長に届け出なければならない。
- 5 図書利用カードを亡失又は破損した場合の図書利用カードの再交付については、第3項の規定を準用する。
- 6 交付された図書利用カードは、他人に貸与してはならない。
- 7 図書利用カードの交付を受けたものは、図書館資料の貸出しを受けることができる資格を失ったとき、又は図書利用カードが不用になったときは、速やかに当該利用カードを館長に返却しなければならない。

（個人貸出し）

第7条 図書館資料の個人貸出しを受けることができる者は、次の各号に掲げる者とする。

- (1) 本市に住所を有する者
 - (2) 市内に勤務し、又は通学する者
 - (3) その他館長が特に必要と認める者
- 2 個人貸出しを受けることができる図書館資料の数は、視聴覚資料以外の図書館資料にあつては1人10冊（教育委員会が指定する市の施設から貸出しを受けることができる資料数を含む。）以内とし、視聴覚資料にあつては1人2点以内とする。
 - 3 図書館資料の個人貸出しの期間は、2週間以内とする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、これを短縮し、又は貸出期間内に申し出た者に対してのみ、2週間を限度として貸出期間を延長することができる。
 - 4 個人貸出しを受けた図書館資料は、他人に貸与してはならない。
 - 5 図書館資料の個人貸出しを受けた者は、中央図書館のほか、教育委員会が指定する施設に当該図書館資料を返却することができる。

（団体貸出し）

第8条 図書館資料の団体貸出しを受けることができる団体は、市内の官公署、学校、社会教育関係団体その他の団体で館長が適当と認めるものとする。

- 2 団体貸出しを受けることができる視聴覚資料以外の図書館資料の数は、1団体300冊以内とする。
- 3 視聴覚資料以外の図書館資料の団体貸出しの期間は、3月以内とする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、これを短縮することができる。
- 4 団体貸出しを受けることができる視聴覚資料の数及び貸出期間は、館長が定める。

（同種施設間貸出し等）

第9条 図書館資料の同種施設間貸出しを受けることができる施設は、社会教育法（昭和24年法律第207号）第21条第1項の規定により本市が設置する公民館その他

の施設で館長が適当と認めるものとする。

- 2 前項に規定するもののほか、同種施設間貸出し及び借受けに必要な事項は、館長が定める。

（貸出の停止）

- 第10条 館長は、貸出しを受けた図書館資料の返却を怠り、返却を要求してもこれに応じないものに対し、当該図書館資料が返却されるまでの間、貸出を停止することができる。

（電子書籍の利用）

- 第11条 電子書籍（電磁的記録により作成された図書、記録、視聴覚資料その他の資料のうち、インターネットその他館長が定める方法により利用が可能なもので、館長が指定するものをいう。次項において同じ。）を利用できる者は、第7条第1項各号に定める者であって、図書利用カードの交付を受けたものとする。

- 2 電子書籍の利用に係る手続については、館長が別に定める。

（令4教委規則8・追加）

（寄贈及び寄託）

- 第12条 中央図書館に図書館資料を寄贈し、又は寄託しようとする者は、教育委員会に市原市立中央図書館資料寄贈・寄託申込書（別記第4号様式）を提出し、承認を受けなければならない。

- 2 教育委員会は、前項の承認をしたときは、寄贈者又は寄託者に市原市立中央図書館資料寄贈・寄託承認通知書（別記第5号様式）により通知するものとする。

- 3 図書館資料の寄贈及び寄託に要する経費は、寄贈者又は寄託者の負担とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。

- 4 寄託された図書館資料の取扱いについては、市の所有に属する図書館資料の取扱いの例による。

- 5 教育委員会は、寄託された図書館資料をやむを得ない理由により亡失し、汚損し、又は破損した場合は、その責めを負わないものとする。

（複製）

- 第13条 調査研究のため図書館資料の複製物の交付を受けようとする者は、館長に市原市立中央図書館資料複製申込書（別記第6号様式）を提出しなければならない。

- 2 館長は、前項の申込みがあったときは、次の各号に掲げる場合を除き、複製物を交付するものとする。

（1）著作権法（昭和45年法律第48号）その他の法令に違反するとき。

（2）複製により図書館資料に損傷を与えるおそれがあるとき。

（3）その他館長が不適当と認めるとき。

- 3 前項の規定により複製の交付を受けた者は、実費相当額を納めなければならない。

（損害賠償）

- 第14条 中央図書館の利用者は、図書館資料を亡失し、又は著しく汚損若しくは破損したときは、その旨を館長に市原市立中央図書館資料亡失・汚損・破損届（別記第7号様式）により届け出なければならない。

- 2 前項の場合において、当該利用者は当該図書館資料に相当するものを納付し、又はその損害を賠償しなければならない。

（視聴覚ホール及び集会室の利用）

第15条 視聴覚ホール及び集会室を利用しようとするものは、あらかじめ館長に市原市立中央図書館視聴覚ホール・集会室利用申込書（別記第8号様式）を提出し、承認を受けなければならない。

2 館長は、前項の承認をしたときは、視聴覚ホール及び集会室の利用者に市原市立中央図書館視聴覚ホール・集会室利用承認通知書（別記第9号様式）により通知するものとする。

3 館長は、中央図書館の事業に適合しないと認めるとき、及び管理上支障があると認めるときは、利用を承認してはならない。

4 館長は、利用を承認した後において、次の各号の一に該当すると認める場合は、利用条件を変更し、又は利用を停止し、若しくは利用の承認を取り消すことができる。

(1) 利用目的が承認の内容と相違したとき。

(2) 利用者がこの規則に違反したとき。

(3) 災害により視聴覚ホール及び集会室の利用ができなくなったとき。

(4) その他中央図書館の管理運営上支障があるとき。

5 視聴覚ホール及び集会室の利用者は、中央図書館の職員が中央図書館の管理上の必要により入室を要求したときは、これを拒むことができない。

（図書館協議会）

第16条 市原市立中央図書館設置条例（平成3年市原市条例第2号。以下「条例」という。）第4条に規定する市原市立中央図書館協議会（以下「協議会」という。）に会長を置き、協議会の委員（以下「委員」という。）の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 会長に事故あるとき、又は欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。

4 協議会は、会長が招集し、会長が会議の議長となる。

5 協議会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

6 協議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

7 協議会の庶務は、中央図書館において処理する。

（委任）

第17条 この規則に定めるもののほか、中央図書館の管理運営に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

（施行期日）

1 この規則は、条例の施行の日から施行する。

（経過措置）

2 この規則の施行の際、現に教育委員会にこの規則別記第2号様式と同様の様式の図書利用カード交付申込書により図書利用カードの交付申込みをし教育委員会からこの規則別記第1号様式と同様の様式の図書利用カードの交付を受けている者は、この規則第6条第3項の規定により図書利用カード交付の申込みをし当該図書利用カードの交付を受けている者とみなし、当該図書利用カード交付申込書及び当該図書利用カードは、それぞれこの規則第6条第3項の図書利用カード交付申込書及びこの規則第6

条第2項の図書利用カードとみなす。

附 則（平成5年3月31日教委規則第3号）

この規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則（平成10年3月30日教委規則第3号）

この規則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則（平成13年4月27日教委規則第8号）

この規則は、平成13年5月1日から施行する。

附 則（平成15年3月10日教委規則第1号）

この規則は、公布の日から施行し、改正後の市原市立中央図書館管理運営規則別記第2号様式の規定は、平成14年4月15日から適用する。

附 則（平成17年3月28日教委規則第5号）

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則（平成17年4月28日教委規則第7号）

この規則は、平成17年5月1日から施行する。

附 則（平成26年7月24日教委規則第7号）

この規則は、平成26年10月1日から施行する。

附 則（平成28年12月22日教委規則第5号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（令和元年5月1日教委規則第1号）

この規則は、令和元年5月1日から施行する。

附 則（令和4年9月28日教委規則第8号）

（施行期日）

1 この規則は、令和4年10月1日から施行する。

（経過措置）

2 この規則の施行の際、改正前の市原市立中央図書館管理運営規則の規定 により作成された様式については、当分の間、適宜修正の上使用することができる。

○ 視聴覚ライブラリーの利用に関する規則

昭和41年6月28日

教育委員会規則第6号

（趣 旨）

第1条 この規則は、視聴覚ライブラリーに備付ける視聴覚教材、機材の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

（視聴覚教材、機材の範囲）

第2条 この規則において「視聴覚教材、機材」とは、視聴覚ライブラリーの教材、機材として、市原市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が所管する視聴覚教育に必要な教材および機械類のうち、次の各号に掲げるものをいう。

- (1) 16ミリ発声映写機および付属部品
- (2) ビデオプロジェクターおよび付属部品
- (3) スライド映写機
- (4) OHP

- (5) 16ミリ映画フィルム
 - (6) ビデオソフトテープ
 - (7) ワイヤレスアンプ
 - (8) 暗幕
 - (9) 移動用スクリーン
 - (10) 16ミリフィルム修理部品
 - (11) その他教材、機材に関するもの
- (利用するものの範囲)

第3条 市原市内に住所を有するものでなければ、視聴覚教材、機材を利用することができない。

(利用の承認)

第4条 視聴覚教材、機材を利用しようとするものは、視聴覚教材、機材利用申込書(別記第1号様式)を教育長に提出し、その承認を受けなければならない。

(利用の期間)

第5条 視聴覚教材、機材の利用期間は、5日以内とする。ただし、教育長が特に必要があると認めたときは、この限りでない。

(利用の禁止)

第6条 第4条の規定により利用の承認を受けたもの(以下「利用者」という。)は、視聴覚教材、機材を私用のために利用し、または営利を目的として利用してはならない。

(転貸しの禁止)

第7条 利用者は、視聴覚教材、機材を第三者に転貸してはならない。

(映写機の使用基準)

第8条 第2条第5号の映画フィルムを映写する映写機は、あらかじめ千葉県教育委員会に登録されたものでなければならない。

(映写機を操作する者の資格)

第9条 第2条第1号の映写機、または映画フィルムを映写する映写機を操作する者は、あらかじめ千葉県教育委員会に登録した者でなければならない。

(滅失等の報告および損害の責任)

第10条 利用者は、視聴覚教材、機材が滅失し、またはき損したときは、すみやかにその旨を教育長に報告しなければならない。

2 利用者は、その責めに帰すべき事由により、視聴覚教材、機材を滅失し、またはき損したときはこれによって生じた損害を賠償しなければならない。

(返 納)

第11条 利用者は、視聴覚教材、機材の返納にあたり、視聴覚教材、機材利用報告書(別記第2号様式)を教育長に提出しなければならない。

(委 任)

第12条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、昭和41年7月1日から施行する。

附 則（昭和63年3月31日教委規則第2号）
この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

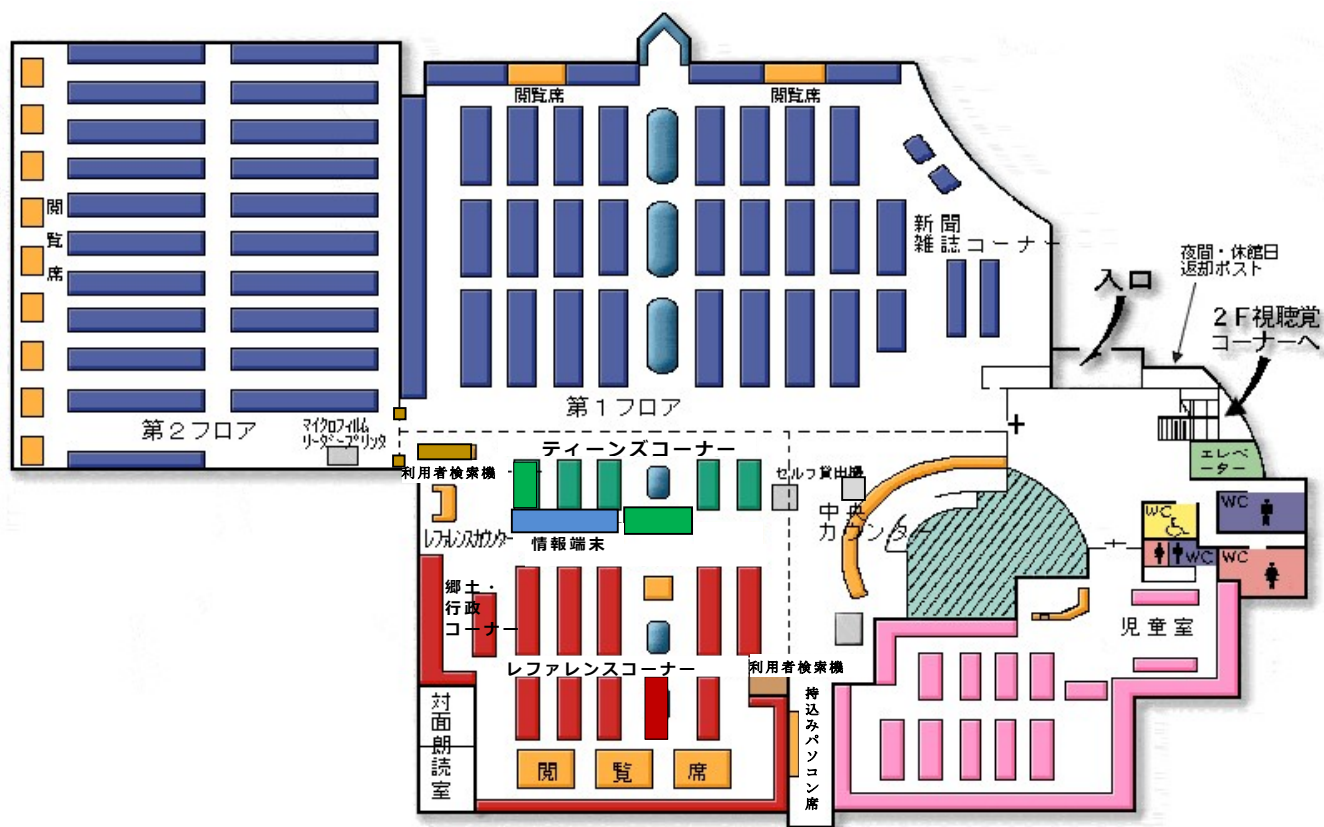
附 則（平成元年4月1日教委規則第4号）
この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成13年3月29日教委規則第5号）
この規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則（平成16年5月1日教委規則第5号）
この規則は、平成16年5月1日から施行する。

附 則（平成17年3月28日教委規則第3号）
この規則は、平成17年4月1日から施行する。

施設案内図



図書館年報

《令和4年度》

令和5年7月発行

編集・発行 市原市立中央図書館

〒290-0050

市原市更級5丁目1番地51

TEL 0436(23)4946

FAX 0436(24)7777

HP <http://www.library.ichihara.chiba.jp/>

E-mail info@library.ichihara.chiba.jp



図書館 QR コード